

目次

1	HP Photosmart 7520 Series ヘルプ	3
2	HP Photosmart を知ろう プリンター各部の名称 コントロール パネルの機能 プリンターについて知るためのヒント	5
3	使用方法	9
4	印刷 メモリ カードから写真を印刷する… 印刷メディアの選択… メディアのセット… 推奨するフォト印刷用紙 推奨する印刷およびコピー用紙… 印刷完了のヒント…	
5	コピーとスキャン コンピューター、メモリ デバイスまたは電子メールへのスキャン テキストまたは画像付きの文書のコピー コピーとスキャン完了のヒント	21
6	Web サービスの使用 HP ePrint による印刷 HP Print Apps の使用 HP ePrintCenter Web サイトへのアクセス Web サービスを使用するためのヒント	
7	ファクス ファクスの送信 ファクスの受信 短縮ダイヤルの設定 ファクス設定の変更 ファクスおよびデジタル電話サービス. インターネット プロトコル経由のファクス レポートの使用	
8	カートリッジの使用 推定インク レベルの確認… カートリッジの自動クリーニング… プリンターの調整… カートリッジの交換… インク サプライ品の注文… カートリッジ保証情報…	
	インク取り扱いのヒント	5

9 接続方式

ネットワークへの HP Photosmart の追加	57
USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更する	59
新しいプリンターを接続する	59
ネットワーク設定を変更する	60
ワイヤレス ダイレクト	60
ネットワークに接続されたプリンターをセットアップして使用するためのヒント	61
高度なプリンター管理ツール (ネットワーク接続されたプリンター用)	61

10 問題の解決法

詳細情報の利用	63
製品の登録	63
紙詰まりを解消する	63
インク ホルダーの詰まりの解消	65
印刷問題の解決法	66
コピーおよびスキャン問題の解決法	66
ネットワーキング問題の解決法	66
電話による HP サポート	67
追加の保証オプション	68
カートリッジ サプライ アップグレード	68
プリンターの準備	68
カートリッジ アクセス ドアの確認	68
プリント ヘッドの故障	69
プリンターの障害	69
インク カートリッジの問題	69
SETUP カートリッジ	71

11 技術情報

注意	73
カートリッジ チップの情報	73
仕様	74
環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム	
規制に関する告知	82

12 追加のファクス セットアップ

ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)	
シリアル方式のファクスのセットアップ	
ファクス設定のテスト	117
索引	

1 HP Photosmart 7520 Series ヘルプ

以下のリンクをクリックすると、HP Photosmart に関する情報が表示されます。

- <u>HP Photosmart を知ろう</u>
- <u>使用方法</u>
- <u>印刷</u>
- コピーとスキャン
- <u>カートリッジの使用</u>
- ・ <u>ファクス</u>
- メディアのセット
- <u>紙詰まりを解消する</u>

2 HP Photosmart を知ろう

- <u>プリンター各部の名称</u>
- <u>コントロール パネルの機能</u>
- <u>プリンターについて知るためのヒント</u>

プリンター各部の名称

プリンターの正面図



1	カバー	
2	原稿押さえ	
3	ガラス面	
4	カラー グラフィック ディスプレイ (またはディスプレイ)	
5	メモリ カード スロット LED	
6	メモリ カード スロット	
7	USB ドライブ スロット	
8	フォト トレイ	
9	フォト トレイの横方向用紙ガイド	
10	延長排紙トレイ (用紙補助トレイ)	
11	メイン トレイの横方向用紙ガイド	
12	メイン トレイ (または給紙トレイ)	
13	排紙トレイ	
14	ワイヤレス LED	
15	オン ボタン	
16	カートリッジ ドア	
17	自動ドキュメント フィーダー	

18 自動ドキュメント フィーダー トレイ

•	プリンターの上面および背面図
---	----------------



21 モデル番号の位置
22 後部 USB ポート
23 電源コネクタ (HP 提供の電源アダプター以外は使用しないでください)

コントロール パネルの機能

24 両面印刷アクセサリ

タッチ スクリーン上に、メニュー、写真、およびメッセージを表示します。 指でタッチして 水平方向にドラッグすると写真全体をスクロールでき、垂直方向にドラッグするとメニュー オプション全体をスクロールできます。



- ディスプレイ:タッチスクリーン上に、メニュー、写真、およびメッセージを表示します。 画 1 面上で左右にフリックして写真を選択し、上下にフリックしてリスト メニューを移動すること ができます。
- [ホーム]: [ホーム] 画面に戻ります (製品をオンにしたときのデフォルト画面)。 2
- 3 [Web サービス]: [Web サービス] メニューが開きます。状態の詳細が表示されます。 設定を変 更したり、Web サービスが有効であればレポートを印刷することもできます。
- [ワイヤレス設定]:ワイヤレスプロパティを表示したり、ワイヤレス設定を変更する[ワイヤレ 4 ス] メニューを開きます。
- [インク レベル]: 推定インク レベルを表示する [インク レベル] メニューを開きます。 5
- 6 [設定]: 製品設定を変更したり、メンテナンス機能を実行する[設定]メニューを開きます。
- 7 [ヘルプ]: [ヘルプ] 画面で、ヘルプを表示できるトピックのリストを示します。 その他の画面 で、現在の画面に適用されるヘルプを示します。
- [Apps]: 地図、塗り絵、パズルなど、Apps上の情報にすばやく簡単にアクセスし、印刷する 8 ことができます。
- [戻る]:ディスプレイの前の画面に戻ります。 9
- 10 [写真]: 写真の表示、編集、印刷、保存を行う[写真]メニューを開きます。
- 11 [コピー]: [コピー] メニューを開きます。このメニューでは、コピーのプレビュー、サイズと濃 さの変更、モノクロまたはカラーの選択、およびコピー枚数の選択を行うことができます。 両 面コピーのための設定の変更、またはサイズ、品質、用紙の種類の選択を行うこともできます。
- 12 [スキャン]: スキャンの送信先を指定する [スキャン先の選択] メニューを開きます。
- 13 [ファクス]:ファクスの送信またはファクス設定の選択を行える画面を表示します。
- 14 [キャンセル]:現在の操作を停止します。

プリンターについて知るためのヒント

プリンターについて知るには、以下のヒントを使用します。

Webからレシピおよびその他のコンテンツを印刷するために印刷アプリケーションを 管理する方法について説明します。詳細についてはここをクリックしてオンラインに 接続します。

3 使用方法

ここでは、写真の印刷やスキャン、コピーの作成など、一般的なタスクへのリンクを示しま す。

- <u>コンピューター、メモリ デバイスまたは</u>
 <u>カートリッジの交換</u>
 <u>電子メールへのスキャン</u>
- <u>テキストまたは画像付きの文書のコピ</u>
 <u>メディアのセット</u>
- <u>紙詰まりを解消する</u>

• <u>Web サービスの使用</u>

4 印刷



関連トピック

- <u>メディアのセット</u>
- <u>印刷完了のヒント</u>

メモリ カードから写真を印刷する

次のいずれかを実行してください。

小さなサイズの用紙への写真の印刷

- 1. 用紙をセットします。
 - ▲ 10 x 15 cm (4 x 6 インチ) までの大きさのフォト用紙を印刷面を下に向けて フォト トレイにセットします。

フォト トレイにフォト用紙をセットする



2. メモリ デバイスを挿入します。

メモリ デバイスを挿入します



- 3. 写真を選択します。
 - a. [ホーム] 画面の [写真] をタッチします。
 - b. [表示と印刷] をタッチします。
 - c. 左右にフリックして写真をスクロールします。

- d. 印刷する写真をタッチします。
- e. 上矢印をタッチしてコピー枚数を増やします。
- 4. 写真を印刷します。
 - a. [印刷] をタッチして印刷ジョブをプレビューします。
 - **b**. [印刷] をタッチします。

フルサイズの用紙への写真の印刷

- 1. 用紙をセットします。
 - ▲ フルサイズのフォト用紙を印刷面を下に向けて給紙トレイにセットします。



2. メモリ デバイスを挿入します。

メモリ デバイスを挿入します



- 3. 写真を選択します。
 - a. [ホーム] 画面の [写真] をタッチします。
 - **b**. [表示と印刷] をタッチします。
 - c. 左右にフリックして写真をスクロールします。
 - d. 印刷する写真をタッチします。
 - e. 上矢印をタッチしてコピー枚数を増やします。
- 4. ページ レイアウトを変更します。
 - a. [印刷] をタッチして印刷ジョブをプレビューします。
 - b. 印刷設定を変更するには、[印刷設定]をタッチします。
 - c. [レイアウト] をタッチします。
 - d. [A4] をタッチします。
- 5. 写真を印刷します。
 - ▲ [印刷]をタッチします。

メモリ カードとスロット

製品は、次のいずれかの構成を持ち、以下に示すメモリ カードの種類をサポートしていま す。



印刷メディアの選択

このプリンターはほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。 最適な印刷品質をお 求めの場合は HP 用紙をご使用ください。 HP 用紙の詳細については、HP Web サイト www.hp.com をご覧ください。

HP は一般文書の印刷やコピーには ColorLok ロゴが入った普通紙をお勧めしています。 ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自に テストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を 実現します。 ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのものがメーカーにより提 供されています。

HP 用紙を購入するには、<u>製品およびサービスのオンラインストア</u>にアクセスし、インク、 トナー、および用紙を選択します。

メディアのセット

▲ 次のいずれかを実行してください。

L判 用紙のセット

- **a**. フォト トレイのカバーを上げます。
 - フォトトレイのカバーを上げて、横方向用紙ガイドを外側にスライドさせます。
- **b**. 用紙をセットします。
 - □ 短辺側を奥に、印刷面を下にしてフォト用紙の束をフォトトレイに挿入します。



- □ 用紙の束を奥まで差し込んでください。
 - ② 注記 お使いのフォト用紙にミシン目付きのタブがある場合は、その タブが手前にくるようにフォト用紙をセットしてください。
- □ 横方向用紙ガイドを、用紙の端に当たって止まるまでスライドさせます。



c. フォト トレイのカバーを下げます。



大きなサイズの用紙のセット

a. フォト トレイを上げます。 □ 横方向用紙ガイドを外側にスライドさせます。



- □ メイン給紙トレイから用紙をすべて取り出します。
- **b**. 用紙をセットします。
 - 短辺側を奥に、印刷面を下にして用紙の束をメイン給紙トレイに挿入します。



- □ 用紙の束を奥まで差し込んでください。
- □ 横方向用紙ガイドを、用紙の端に当たって止まるまでスライドさせます。



□ フォトトレイを下げます。

封筒のセット

- a. フォト トレイを上げます。
 - □ 横方向用紙ガイドを外側にスライドさせます。



□ メイン給紙トレイから用紙をすべて取り出します。

- **b**. 封筒をセットします。
 - □ メイン給紙トレイの右端に封筒を入れ、封筒のふた側を左側、上向きに してセットします。



- □ 用紙の束を奥まで差し込みます。
- □ 横方向用紙ガイドを、封筒に当たって止まるまでスライドさせます。



□ フォトトレイを下げます。

関連トピック

<u>印刷完了のヒント</u>

推奨するフォト印刷用紙

最高画質で印刷するには、印刷するプロジェクトのタイプに合わせて設計された HP 用紙の 使用をお勧めします。 国/地域によっては、入手できない用紙もあります。

用紙	説明
[HP プレミアム プラス フォト用紙]	HP 最高の厚手のフォト用紙で、プロ品質の 写真仕上がりを実現します。 すぐ乾くので 汚れにくく取り扱いが簡単です。 水、染み、 指紋、湿気への抵抗性に優れています。 用紙 サイズには、A4、8.5×11 インチ、10×15 cm (4×6 インチ)、13×18 cm (5×7 インチ) などがあり、いずれも強めの光沢またはソフ ト光沢 (サテンつや消し)という2 種類の仕 上げがあります。 ドキュメントを長持ちさ せる無酸性用紙です。
[HP アドバンス フォト用紙]	この厚手のフォト用紙はすぐ乾くので汚れ にくく取り扱いが簡単です。 水、染み、指 紋、湿気への抵抗性に優れています。 プリン

	(続	き)
--	----	---	---

用紙	説明
	トショップの仕上がりに似た印刷品質が得られます。 用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ)、13 x 18 cm (5 x 7 インチ) などがあり、いずれも光沢 またはソフト光沢 (サテンつや消し) という 2 種類の仕上げがあります。 ドキュメント を長持ちさせる無酸性用紙です。
[HP エヴリデイ フォト用紙]	カラフルな一般のスナップ写真を低コスト で印刷できる、カジュアルな写真印刷向け用 紙です。 手ごろな価格で、すぐ乾くので取り 扱いが簡単です。 インクジェット プリンタ ーで使用すれば、鮮明で、くっきりしたイメ ージが得られます。 光沢仕上げで、8.5 x 11 インチ、A4、4 x 6 インチおよび 10 x 15 cm のサイズがあります。長期保存文書向けの 中性紙です。
[HP フォト バリュー パック]	HP フォト バリュー パックは、HP 純正イン ク カートリッジと HP アドバンス フォト用 紙をセットしたお得なパッケージです。HP プリンターを使った現像店品質の写真印刷 がお手頃価格で効率的に行えます。HP 純 正インクと HP アドバンス フォト用紙は、写 真の保存性と鮮明さを維持できるように両 方一緒に使用するよう設計されています。 大切な休暇中の写真を全て印刷したり、複数 のプリントを共有したりする場合に最適で す。

推奨する印刷およびコピー用紙

国/地域によっては、入手できない用紙もあります。

用紙	説明
[HP ブローシャ用紙] および [HP プロフェ ッショナル用紙 180gsm]	これらの用紙は、両面印刷に対応できるよう に、両面に光沢またはつや消しコーティング が施されています。 ブローシャ、メール広告 などのプロ品質のマーケティング資料、およ びレポート カバーやカレンダー用のビジネ ス グラフィックスの作成に最適です。
[HP プレミアム プレゼンテーション 120gsm 用紙] および [HP プロフェッショ ナル用紙 120gsm]	両面印刷が可能な厚手つや消し用紙です。 プレゼンテーション、企画書、レポート、ニ ュースレター等に最適です。素晴らしい見 た目や質感を実現するプロ品質の厚手用紙 です。

第4章

(続き)

用紙	説明
[HP インクジェット用上質普通紙]	HP インクジェット用上質普通紙を使用する と、ハイコントラストの色とシャープな文字 で印刷されます。ある程度の厚みがあり両 面カラー印刷をしても裏写りしないため、ニ ュースレターやレポート、広告などに最適で す。にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再 現する ColorLok テクノロジーを採用してい ます。
[HP 印刷用紙]	HP 印刷用紙は、高品質の多目的用紙です。 標準の多目的用紙やコピー用紙と比べて、見 た目も質感も重量感のあるしっかりした文 書を作成できます。 にじみの少ない、くっき り鮮明な色を再現する ColorLok テクノロジ ーを採用しています。
[HP オフィス用紙]	HP オフィス用紙は、高品質の多目的用紙で す。コピー、原稿、メモなど、毎日の使用に 適しています。 にじみの少ない、くっきり鮮 明な色を再現する ColorLok テクノロジーを 採用しています。
[HP オフィス用再生紙]	HP オフィス用再生紙は、リサイクル繊維を 30% 含む高品質の多目的用紙です。 にじみ の少ない、くっきり鮮明な色を再現する ColorLok テクノロジーを採用しています。
[HP アイロン プリント紙]	アイロンプリント紙 (カラー生地用、淡色または白地用) を使用すると、デジタル写真からオリジナル T シャツを作成できます。

印刷完了のヒント

正常に印刷するには、次のヒントを参考にしてください。

印刷のヒント

- HP 純正カートリッジを使用します。 HP 純正 カートリッジは、HP プリンターで最高の 性能が得られるように設計され、何度もテストされています。
- カートリッジにインクが十分にあることを確認します。 推定インク レベルを確認する には、プリンター ディスプレイのインク レベル アイコンをタッチしてください。
- 1ページではなく用紙の束をセットします。 きれいでしわのない同じサイズの用紙を 使用してください。 セットできる用紙の種類は1回に1種類のみです。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横 方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
- 給紙と例にセットした用紙の種類とサイズに合わせて印刷品質と用紙サイズ設定をセットします。

- 黒インクのみを使用してモノクロ文書を印刷する場合は、ご使用のオペレーティングシステムに基づいて次のいずれかの操作を実行してください。
 - Windows の場合: プリンター ソフトウェアを開いて、[基本設定] をクリックします。
 [用紙/品質] タブで、[詳細設定] をクリックします。
 [プリンタ機能] で [グレースケールで印刷] ドロップダウン リストから [黒インクのみ] を選択します。
 - Mac の場合: [プリント] ダイアログ ボックスの [用紙の種類/品質] ペインで、[カラ ーオプション] をクリックし、[カラー] ポップアップ メニューから [グレースケー ル] を選択します。
 [プリント] ダイアログ ボックス内にプリンター オプションが表示されていない場 合、(Mac OS X v10.6 の場合) プリンター名 の横の三角マーク、または (Mac OS X v10.7 の場合) [詳細を表示] をクリックします。 [プリント] ダイアログ ボックスの 下部にあるポップアップ メニューから [用紙の種類/品質] ペインを選択します。
- 印刷プレビューを使用して余白を確認します。ドキュメントの余白設定が、プリンターの印刷可能範囲を超えないようにしてください。
- 写真をオンラインで共有して写真を注文する方法を理解します。
 <u>詳細については、ここ</u>
 <u>をクリックしてオンライン接続します。</u>
- コンピューターからドキュメントを印刷する方法について説明します。
 <u>はここをクリックしてオンラインに接続します</u>。
- コンピューターに保存されている写真を印刷する方法について説明します。印刷解像
 度、および最大 dpi の設定方法について説明します。詳細についてはここをクリックし てオンラインに接続します。
- Apps を使って HP ePrintCenter Web サイトでレシピやその他のコンテンツを印刷する 方法について説明します。
 詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続しま す。
- メールと添付ファイルをプリンターに送信することによってどこからでも印刷する方法 を理解します。
 詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。

5 コピーとスキャン

- <u>コンピューター、メモリ デバイスまたは電子メールへのスキャン</u>
- <u>テキストまたは画像付きの文書のコピー</u>
- <u>コピーとスキャン完了のヒント</u>

コンピューター、メモリ デバイスまたは電子メールへのスキ ャン

コンピューター、メモリ デバイスまたは電子メールにスキャンするには

- 1. 原稿をセットします。
 - a. 製品のカバーを持ち上げます。



b. 原稿の印刷面を下にしてガラス面の右下隅に合わせてセットします。



- **c**. カバーを閉じます。
- 2. スキャンを開始します。
 - a. [ホーム] 画面の [スキャン] をタッチします。
 - b. [コンピュータ]、["USB フラッシュ ドライブ"]、[メモリカード] または [電子メール] の いずれかをタッチして、スキャンの送信先を選択します。
 コンピューターにスキャンし、プリンターがネットワークに接続されている 場合は、利用可能なコンピューターの一覧が表示されます。 スキャンを保存 するコンピューターを選択します。
 USB ドライブにスキャンする場合は、USB ドライブをスロットに挿入しま す。
 メモリ カードにスキャンする場合は、メモリ カードをメモリ カード スロットに挿入します。
 - c. [スキャン] をタッチします。

<u>コピーとスキャン完了のヒント</u>

テキストまたは画像付きの文書のコピー

▲ 次のいずれかを実行してください。

片面コピー

- **a**. 用紙をセットします。
 - □ 給紙トレイにフルサイズの用紙をセットします。



b. 原稿をセットします。
 □ 自動ドキュメント フィーダーに印刷面を上にして原稿をセットします。



関連トピック

c. コピー枚数を指定します。

[ホーム] 画面の [コピー] をタッチします。
 [コピー] プレビューが表示されます。

- □ 画面をタッチしてコピー枚数を設定します。
- d. コピーを開始します。
 □ [モノクロ] または [カラー] をタッチします。

両面コピー

- **a**. 用紙をセットします。
 - 給紙トレイにフルサイズの用紙をセットします。



b. 原稿をセットします。
 □ 自動ドキュメント フィーダーに印刷面を上にして原稿をセットします。



- c. 両面印刷オプションを指定します。
 - [ホーム] 画面の [コピー] をタッチします。
 [コピー] プレビューが表示されます。
 - [印刷設定] をタッチします。
 [コピー設定] メニューが表示されます。
 - □ [両面]をタッチします。
 - □ [**オン**] をタッチします。
- **d**. コピー枚数を指定します。
 - □ タッチ スクリーンを使用してコピー枚数を設定します。
- **e**. コピーを開始します。
 - [モノクロ]または [カラー] をタッチします。
- f. 次の原稿をコピーします。
 - 自動ドキュメント フィーダーに 2 ページ目をセットして、 [OK] をタッ チします。

第5章

関連トピック

<u>コピーとスキャン完了のヒント</u>
 自動ドキュメント フィーダーを使用してドキュメントをスキャンする方法を説明します。

コピーとスキャン完了のヒント

コピーとスキャンを正常に完了するには、次のヒントを参考にしてください。

- ガラス面と原稿押さえをきれいに拭きます。スキャナは、ガラス面上で検出した物を画像の一部として認識します。
- ガラス板の右下隅に合わせて原稿の印刷面を下にして、または自動ドキュメントフィー ダーに原稿の印刷面を上にして置きます。自動ドキュメントフィーダーを使用して、ス キャンおよびコピーを行う方法を理解します。 <u>詳細についてはここをクリックしてオ</u> <u>ンラインに接続します</u>。
- 小さな原稿から大きなコピーを作成する場合は、原稿をスキャンしてコンピュータに取り込み、スキャンソフトウェアで画像サイズを変更してから、拡大された画像のコピーを印刷します。
- スキャンされたテキストが乱れていたり、欠けたりすることがないように、ソフトウェアで明度が適切に設定されていることを確認してください。
- スキャンしたドキュメントに複雑なレイアウトが含まれている場合は、ソフトウェアで スキャンドキュメント設定としてフレーム付きテキストを選択します。この設定にし ておくと、テキストのレイアウトと書式設定が維持されます。
- スキャンされた画像が正しくトリミングされていない場合、ソフトウェアの自動トリミング機能をオフにして、スキャンされた画像を手動でトリミングしてください。

6 Web サービスの使用

- <u>HP ePrint による印刷</u>
- ・ <u>HP Print Apps の使用</u>
- <u>HP ePrintCenter Web サイトへのアクセス</u>
- Web サービスを使用するためのヒント

HP ePrint による印刷

HP の無料 ePrint サービスを使用すると電子メールを使って簡単に印刷できます。Web サ ービスを有効にした場合、ドキュメントまたは写真をプリンターに割り当てられた電子メー ル アドレスにメール送信するだけで、電子メール メッセージとプリンターが対応する添付フ ァイルを印刷できます。

- プリンターはワイヤレス ネットワークでインターネットに接続されている必要があります。 コンピューターへの USB 接続経由では ePrint は使用できません。
- 添付ファイルは、元のフォントやレイアウトオプションによってはファイルを作成した ソフトウェアによる表示とは異なって印刷される場合があります。
- ePrint の製品アップデートは無償で提供されます。特定の機能を使用できるようにするには、アップデートが必要になる場合があります。

関連トピック

<u>プリンターは保護されています</u>
 ePrint の使用方法</u>

プリンターは保護されています

承認されていない電子メールの送受信を避けるため、HP ではプリンターに対しランダムの 電子メール アドレスを割り当て、このアドレスが広く知られることがないようにし、デフォ ルトでどのような送信者にも応答しないようにします。ePrint には業界標準のスパム フィ ルター機能が備わっており、電子メールと添付ファイルを印刷専用フォーマットに変換して ウィルス感染や有害なコンテンツを制限しています。ただし、ePrint サービスは電子メール の内容によるフィルタリングを行いません。このため好ましくない素材や著作権を持つ素材 の印刷まで防止することはできません。

詳細情報と使用条件については、HP ePrintCenter Web サイトにアクセスします。 www.hp.com/go/ePrintCenter

ePrint の使用方法

ePrint を使用するには、インターネットへの接続が可能でアクティブなワイヤレス ネットワークに接続し、HP ePrintCenter でアカウントを設定して、そのアカウントをプリンターに追加してください。

ePrint の使用方法

- 1. Web サービスを有効にします。
 - a. コントロール パネルの [ePrint] ボタンをタッチします。
 - b. 使用許諾条件を受け入れ、画面上の指示に従って Web サービスを有効にします。
 - プリンター コードが記載されている ePrint 情報シートが印刷されます。
 - c. <u>www.hp.com/go/ePrintCenter</u> にアクセスし、[サインイン] ボタンをクリックし、表示されたウィンドウの最上位にある [サインアップ] リンクをクリックします。
 - d. プロンプトが表示されたら、プリンター コードを入力してプリンターを追加 します。
- 2. コントロール パネルの [ePrint] をタッチします。 [Web サービスの概要] 画面 から、プリンターの電子メール アドレスを取得します。
- 作成した電子メールをコンピューターやモバイル デバイスからプリンターの電子メール アドレスに、いつでもどこからでも送信できます。電子メール メッセージとプリンターが対応する添付ファイルを印刷できます。

HP Print Apps の使用

HP の無料サービス [**Apps**] を設定することで、コンピューターを使用しないで Web からペ ージを印刷します。国または地域によって利用可能なアプリケーションを使用して、塗り絵、 カレンダー、パズル、レシピ、地図などを印刷できます。

[**Apps**] 画面で [さらに追加] アイコンをタッチして、インターネットに接続してその他のアプ リケーションを追加します。 Apps を使用するには Web サービスを有効にしておく必要が あります。

詳細情報と使用条件については、HP ePrintCenter Web サイトにアクセスします。 www.hp.com/go/ePrintCenter.

HP ePrintCenter Web サイトへのアクセス

HP の無料 ePrintCenter Web サイトを使用すると、ePrint のセキュリティの強化およびプリ ンターへの電子メール送信を許可する電子メール アドレスの指定を行うことができます。 製品のアップデートおよびその他の Print Apps、さらにその他の無償のサービスも取得でき ます。

詳細情報と使用条件については、HP ePrintCenter Web サイトにアクセスします。 www.hp.com/go/ePrintCenter

Web サービスを使用するためのヒント

Apps の印刷と ePrint の使用については、次のヒントを参考にしてください。

Apps の印刷と ePrint の使用のヒント

- 写真をオンラインで共有して写真を注文する方法について説明します。<u>詳細について</u> <u>はここをクリックしてオンラインに接続します</u>。
- コンテンツを Web から簡単に印刷する Apps について説明します。<u>詳細についてはこ</u>
 <u>こをクリックしてオンラインに接続します</u>。
- 電子メールと添付ファイルをプリンターに送信することによってどこからでも印刷する 方法について説明します。<u>詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続しま</u> <u>す</u>。
- [オートオフ]を有効にした場合、ePrintを使用するには[オートオフ]を無効にする必要があります。詳細については、オートオフを参照してください。

7 ファクス

本プリンターを使用して、カラー ファクスなどのファクスを送受信できます。ファクスにス ケジュールを設定し後で送信できるようにしたり、短縮ダイヤルを設定してよくかける電話 番号にすばやく簡単にファクスを送信できます。プリンターのコントロール パネルから、送 信するファクスの解像度や濃淡のコントラストなどのさまざまなファクス オプションを設 定することができます。

注記 ファクスを使用する前に、ファクスを使用できるようにプリンターを正しくセット アップしていることを確認してください。初期設定時に、コントロールパネル、または プリンター付属の HP ソフトウェアを使用してセットアップが完了している場合もあり ます。コントロールパネルからファクス セットアップ テストを実行することで、ファク スが正しくセットアップされていることを確認できます。ファクス テストの詳細につい ては、ファクス設定のテストを参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- <u>ファクスの送信</u>
- <u>ファクスの受信</u>
- ・ 短縮ダイヤルの設定
- ファクス設定の変更
- ファクスおよびデジタル電話サービス
- <u>インターネット プロトコル経由のファクス</u>
- <u>レポートの使用</u>

ファクスの送信

さまざまな方法でファクスを送信できます。コントロール パネルから、モノクロまたはカラ ーのファクスを送信できます。付属の電話機から手動でファクスを送信することもできま す。この方法では、ファクスを送信する前に受信者と通話することができます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 標準的なファクスの送信
- <u>コンピューターから標準的なファクスを送信する</u>
- <u>電話からのファクスの手動送信</u>
- ダイヤルモニタリングを使用したファクス送信
- ファクスをメモリから送信する
- <u>後で送信するためのファクスのスケジュール設定</u>
- <u>エラー補正モードでのファクス送信</u>

標準的なファクスの送信

1 ページまたは複数ページのモノクロ ファクスまたはカラー ファクスをプリンターのコン トロール パネルを使って簡単に送信できます。

② 注記 ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合 は、ファクス送受信の確認を有効にする必要があります。 ☆ ヒント 電話やダイヤル モニタ機能を使用して、ファクスを手動で送信することもできます。この機能では、ダイヤルするペースを指定できます。 通話料金をコーリング カードで支払いたいときなど、ダイヤル中にトーン音に応答する必要があるときに、この機能が役に立ちます。

プリンターのコントロール パネルから標準的なファクスを送信するには

- 1. 印刷面を下にしてガラス板の右下隅に合わせて、または自動ドキュメントフィー ダーに印刷面を上にして原稿をセットします。
- 2. [ファクス] をタッチします。
- 3. キーパッドを使用してファクス番号を入力します。
 - ☆ ヒント 入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイに ダッシュ記号 ([-]) が表示されるまで[*] をタッチします。
- [モノクロ] または [カラー] をタッチします。
 自動ドキュメント フィーダーに原稿をセットされていると、入力した番号宛にドキュメントが送信されます。
 自動ドキュメント フィーダーに原稿が検出されない場合、操作の選択を求めるメッセージが表示されます。

コンピューターから標準的なファクスを送信する

コピーを印刷してそれをプリンターからファクスしなくても、コンピューター上のドキュメントをファクスとして送信できます。

② 注記 この方法でコンピューターから送信されたファクスは、インターネット接続または コンピューター モデムではなく、プリンターのファクス接続を使用します。したがって、 プリンターが正常に機能している電話回線に接続されていること、ファクス機能がセット アップされ正しく動作していることを確認する必要があります。

この機能を使用するには、プリンターに同梱されている HP ソフトウェア CD に収録されて いるインストール プログラムを使用して、プリンター ソフトウェアをインストールする必要 があります。

Windows

- 1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
- お使いのソフトウェア アプリケーションの [ファイル] メニューで [印刷] をクリ ックします。
- 3. [名前] リストで、名前に "fax" が付いたプリンターを選択します。
- モノクロ ファクスまたはカラー ファクスとしてドキュメントを送信するように 設定するなど、設定を変更するには、[プロパティ] ダイアログ ボックスを開くボ タンをクリックします。ソフトウェアによって、このボタンは [プロパティ]、[オ プション]、[プリンタ設定]、[プリンタ]、[プリファレンス] などの名前になって います。
- 5. 設定を変更した後で、[OK] をクリックします。

- 6. [印刷] または [OK] をクリックします。
- 受信者のファクス番号およびその他の情報を入力して、さらにファクス設定を変 更してから、[ファクスの送信]をクリックします。プリンターはファクス番号の ダイヤルとドキュメントのファクス送信を開始します。

Mac OS X

- 1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
- ご使用のソフトウェア アプリケーションの [ファイル] メニューで [プリント] を クリックします。
- 3. 名前に"(Fax)"が付いたプリンターを選択します。
- [印刷方向] 設定の下に表示されるポップアップ メニューから [ファクス受信者] を選択します。
 - ② 注記 ポップアップ メニューが表示されない場合は、[プリンタ]の横の三角マ ークをクリックしてみてください。
- 5. 表示されたボックスでファクス番号およびその他の情報を入力して、[受信者に 追加]をクリックします。
- 使用する [ファクス モード] およびその他のファクス オプションを選択し、[今す ぐファクスを送信] をクリックして、ファクス番号のダイヤルとドキュメントの ファクス送信を開始します。

電話からのファクスの手動送信

手動ファクス送信では、電話をして、ファクスを送信する前に相手と話をすることができま す。ファクスを送信する前に相手に送信することを伝えたい場合は、この方法が便利です。 ファクスを手動で送信するときは、発信音、音声ガイダンス、その他の音声が電話の受話器 から聞こえます。このため、ファクスの送信にコーリング カードが使用しやすくなります。

受信者側のファクス機の設定状態によって、受信者が電話に出たり、ファクス機が応答する 場合があります。 受信者が電話に出たら、ファクスを送信する前に会話をすることができま す。 ファクス機が応答した場合、受信中のファクス機からトーン音が聞こえてから、そのフ ァクス機に直接ファクスを送信できます。

子機からファクスを手動で送信するには

- 1. 印刷面を下にしてガラス板の右下隅に合わせて、または自動ドキュメントフィー ダーに印刷面を上にして原稿をセットします。
- 2. [ファクス] をタッチします。
- 3. プリンターに接続された電話のダイヤルキーから、番号をダイヤルします。
 - ② 注記 ファクスを手動で送信する場合はプリンターのコントロール パネル上 のキーパッドは使用しないでください。電話のキーパッドを使用して受信者 の番号をダイヤルする必要があります。

- 4. 受信者が応答した場合、ファクスを送信する前に会話をすることができます。
 - ⑦ 注記 ファクス機が応答すると、受信中のファクス機からファクスのトーン音が聞こえます。次の手順に進んで、ファクスを送信します。
- 5. ファクスを送信する準備ができたら、[ファクスを手動で送信]をタッチします。

『注記 画面の指示に従って、[モノクロ ファクス] または [カラー ファクス] を 選択します。

ファクス送信前に受信者と話している場合は、ファクスのトーン音が聞こえたら ファクス機の [スタート] ボタンを押すように、前もって受信者に知らせてください。

ファクスの送信中は、電話回線は無音になります。 この時点で、受話器を置くこ とができます。 ファクス受信が完了した後、受信者と続けて話をする場合は、電 話を切らないでください。

ダイヤル モニタリングを使用したファクス送信

ダイヤルのモニタ機能を使用すると、通常の電話をダイヤルするようにプリンターのコント ロールパネルから番号をダイヤルできます。ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを 送信する際には、ダイヤルのトーン音、電話の応答メッセージ、またはその他の音がプリン ターのスピーカーを通して聴こえます。これにより、ダイヤル中に応答メッセージに対応し たり、ダイヤルの速度を制御することができます。

- ☆ ヒント コーリング カードを使用していて PIN の入力が遅すぎると、プリンターによるファクス音の送信開始のタイミングが速すぎて、コーリング カード PIN がコーリング カード サービスによって認識されないことがあります。この場合には、コーリング カードの PIN を登録する短縮ダイヤル エントリを作成できます。詳細は、短縮ダイヤルの設定を参照してください。
- ② 注記 ダイヤルトーンを聞いて、ボリュームがオンになっていることを確認します。

プリンターのコントロール パネルからダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信するには

- 印刷面を下にしてガラス板の右下隅に合わせて、または自動ドキュメントフィー ダーに印刷面を上にして原稿をセットします。
- [ファクス] をタッチして、[モノクロ] または [カラー] をタッチします。 プリンターが自動ドキュメント フィーダーにセットされた原稿を検出すると、ダ イヤル トーンが聞こえます。
- ダイヤル トーンが聞こえたら、デバイスのコントロール パネルのキーパッドで 番号を入力します。
- 4. 音声ガイダンスがあれば、従ってください。
 - ☆ ヒント コーリング カード PIN を短縮ダイヤルに登録し、コーリング カード を使ってファクスを送信する場合は、PIN の入力を求めるメッセージに対して
 (短縮ダイヤル)をタッチして、PIN を登録した短縮ダイヤル番号を選択します。

受信側のファクス機が応答すると、ファクスが送信されます。

ファクスをメモリから送信する

4.

モノクロ ファクスをメモリに読み込んで、メモリからファクスを送信することができます。 この機能は、送信先のファクス番号が使用中であったり、一時的に使用できなくなっている 場合に便利です。プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機に接続可能な ときにファクスを送信します。プリンターが原稿ページをメモリに読み込んだら、ドキュメ ント フィーダー トレイまたはスキャナー ガラスから原稿をすぐに取り除くことができま す。

② 注記 メモリから送信できるのはモノクロ ファクスだけです。

メモリ内のファクスを送信するには

- 1. 印刷面を下にしてガラス板の右下隅に合わせて、または自動ドキュメントフィー ダーに印刷面を上にして原稿をセットします。
- 2. [ファクス]、[設定]の順にタッチします。
- 3. [スキャンとファクス] をタッチします。

キーパッドでファクス番号を入力するか、

縮ダイヤルを選択するか、または 🚩 (発着信履歴) をタッチして発信ダイヤル 番号や着信ダイヤル番号を選択してください。

5. [ファクス スタート] をタッチします。 プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機が受信可能なときに ファクスを送信します。

後で送信するためのファクスのスケジュール設定

モノクロのファクスを 24 時間以内に送信するようスケジュール設定することができます。 これにより、たとえば電話回線の混雑が少なく、電話料金が割安の夜間にモノクロのファク スを送信できます。プリンターが、指定された時刻に自動的にファクスを送信します。

ファクスのスケジュール設定ができる原稿は、一度に1件のみです。ファクスのスケジュー ル設定がされている状態でも、通常のファクスは送信が可能です。

😰 注記 スケジュール設定されたファクスはモノクロのみで送信できます。

プリンターのコントロール パネルからファクスをスケジュール設定するには

- 印刷面を下にしてガラス板の右下隅に合わせて、または自動ドキュメントフィー ダーに印刷面を上にして原稿をセットします。
- 2. [ファクス]、[設定]の順にタッチします。
- [後でファクスを送信] をタッチします。
- 上下の矢印をタッチして送信時間を入力し、[AM] または [PM] をタッチしてから [完了] をタッチ選択します。

5.

キーパッドでファクス番号を入力するか、 [1] (短縮ダイヤル)をタッチして短

縮ダイヤルを選択するか、または **とう**(発着信履歴) をタッチして発信ダイヤル 番号や着信ダイヤル番号を選択してください。

[ファクス スタート] をタッチします。
 プリンターがすべてのページをスキャンすると、ディスプレイにファクスの予定
 送信時間が表示されます。予定送信時間にファクスが送信されます。

スケジュールされたファクスをキャンセルするには

- 1. [ファクス]、[設定]の順にタッチします。
- 2. [後でファクスを送信] をタッチします。
- 3. [ファクスのスケジュールをキャンセル] をタッチします。

エラー補正モードでのファクス送信

[エラー補正モード] (ECM) は、ファクスの転送中に発生したエラーを検出し、自動的にエラ 一部分の再転送を要求することで、電話回線の不良によるデータの喪失を防止します。電話 回線が良好な場合は、電話料金への影響はなく、さらに電話料金を下げることもあります。 電話回線が不良な場合は、ECM によって送信時間が長くなり、そのため電話料金が上がりま すが、データ送信の信頼性が増します。デフォルトの設定は [オン] です。ECM によって電 話料金が極端に上がる場合や、電話料金を下げる代わりに品質が劣化してもかまわない場合 にのみ、ECM をオフにしてください。

ECM 設定をオフにする前に、以下を検討してください。 ECM をオフにする場合

- 送受信するファクスの品質と送信速度に影響があります。
- [ファクス速度] が自動的に [標準] に設定されます。
- カラー ファクスの送受信を行うことができなくなります。

コントロール パネルから ECM 設定を変更するには

- 1. [ホーム] 画面の [設定] をタッチします。
- 2. [ファクス設定] をタッチし、[ファクス詳細設定] を選択します。
- 3. [エラー補正モード]を選択します。
- 4. [オン]または[オフ]を選択します。

ファクスの受信

ファクスは自動または手動で受信できます。[自動応答]オプションをオフにすると、ファクスは手動で受信しなければならなくなります。[自動応答]オプションをオン(デフォルト設定)にすると、プリンターは[応答呼出し回数]設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に 着信に応答してファクスを受信します(デフォルトの[応答呼出し回数]設定は、5回です)。

プリンターでリーガルサイズの用紙が設定されていないときに、リーガルサイズ以上の大き さのファクスを受信すると、プリンターにセットされている用紙に収まるようにファクスの サイズが自動で縮小されます。[自動縮小]機能がオフになっていると、プリンターはファク スを2ページにわたって印刷します。
- ② 注記 ファクスの受信時にドキュメントをコピーしていると、受信されたファクスはコピーが完了するまでプリンターのメモリに保存されます。これにより、メモリに保存される ファクスページ数を削減できます。
- ファクスの手動受信
- <u>バックアップ ファクスの設定</u>
- 受信済みファクスのメモリからの再印刷
- 別の番号へのファクスの転送
- ファクス受信用の用紙サイズの設定
- 受信したファクスを自動縮小に設定
- ・ 迷惑なファクス番号の拒否

ファクスの手動受信

電話中に接続を維持しながら、通話先の相手からファクスを送ってもらうことができます。 これをファクスの手動受信と呼びます。 このセクションでは、ファクスを手動受信する方法 について説明します。

② 注記 受話器を取り上げて話すか、ファクス トーンを聞くことができます。

次のように設定した電話で、ファクスを手動受信することができます。

- プリンターの 2-EXT ポートに直接接続された電話
- 同じ電話回線上にあるが、プリンターに直接接続されていない電話

ファクスを手動で受信するには

- プリンターの電源が入っていることと、メイントレイに用紙がセットされていることを確認してください。
- 2. ドキュメント フィーダー トレイから原稿を取り除きます。
- プリンターが応答する前に、ユーザーが着信に応答できるように、[応答呼出し 回数]を多めに設定します。または、[自動応答]の設定をオフにし、プリンター が自動的に受信ファクスに応答しないようにします。
- 送信者と電話がつながっている場合は、相手のファクス機で [スタート] を押すように指示します。
- 5. 送信中のファクス機からファクス トーンが聞こえたら、次の操作を行います。
 - a. [ファクス] にタッチし、[ファクスを手動で受信] を選択します。
 - b. ファクス受信が始まったら、受話器を置くことも、通話を続けることもでき ます。ファクスの転送中、電話回線は無音になります。

バックアップ ファクスの設定

ユーザーのプリファレンスとセキュリティ要件に応じて、プリンターが受信したファクスを すべて保存するか、エラー状態の間に受信したファクスのみを保存するか、どのファクスも 保存しないかを設定することができます。

次のバックアップ ファクス モードが利用できます。

[オン]	デフォルトの設定です。 [バックアップ ファクス受信] が [オン] の場
	合、プリンターは受信したファクスをすべてメモリに保存します。 こ

(続き)

	れにより、印刷済みのファクスがまだメモリに保存されていれば、最 近印刷した最大8件までのファクスを再印刷できます。
	注記1 プリンターのメモリ容量が不足している場合、プリンターが新しいファクスを受信したときに最も古い印刷済みファクスが上書きされます。メモリが未印刷のファクスでいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。
	注記2 きめの細かいカラー写真など、サイズの大きなファクスを受信した場合は、メモリ容量の制限により、メモリに保存されないことがあります。
[エラーの場合の み]	プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合の み(プリンターに用紙がセットされていない場合など)、プリンターは ファクスをメモリに保存します。プリンターは、使用可能なメモリが 存在する間は着信ファクスの保存を継続します(メモリがいっぱいに なると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します)。エラー状 態が解決されると、メモリ内に保存されているファクスが自動的に印 刷され、メモリから削除されます。
[オフ]	ファクスはメモリに保存されません。たとえば、セキュリティのために[バックアップファクス受信]をオフにする場合があります。プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合(プリンターに用紙がセットされていないなど)、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。

注記 [バックアップ ファクス受信]がオンの状態で、プリンターの電源をオフにした場合、 メモリ内に保存されたファクスは、プリンターがエラー状態のときに受信した未印刷ファ クスも含めてすべて削除されます。未印刷のファクスを再送信してもらうように送信者 に連絡してください。受信したファクスー覧を確認するには、[ファクス ログ]を印刷して ください。プリンターがオフになっているときには、[ファクス ログ] は削除されません。

プリンターのコントロール パネルから、[バックアップ ファクス受信]を設定するには

- 1. [ホーム] 画面の [設定] をタッチします。
- 2. [ファクス設定] をタッチし、[ファクス詳細設定] を選択します。
- 3. [バックアップ ファクス受信] をタッチします。
- 4. [オン]、[エラーの場合のみ]、または [オフ] をタッチします。

受信済みファクスのメモリからの再印刷

[バックアップ ファクス受信] モードを [オン] に設定すると、プリンターの状態がエラーであるかどうかに関係なく、受信したファクスはメモリに保存されます。

注記 メモリがいっぱいになると、新しく受信されたファクスによって最も古い印刷済みのファクスが上書きされます。メモリに保存されているすべてのファクスが印刷されていない場合、メモリ内のファクスを印刷するかまたはメモリからファクスを削除するまで、プリンターは着信ファクスを受信しません。また、セキュリティまたはプライバシーのためにメモリ内のファクスを削除することもできます。

メモリに保存されたファクスの容量に応じて、メモリにまだ保存されていれば、最近印刷したファクスを最大8件まで再印刷することができます。たとえば、最後に受信したプリントアウトをなくしても、ファクスを再印刷できます。

プリンターのコントロール パネルから、メモリに保存されているファクスを再印刷するには

- 用紙がメイントレイにセットされていることを確認します。詳細については、 メディアのセットを参照してください。
- [ホーム] 画面で [ファクス] アイコンをタッチします。
- 3. [設定]、[ファクス ツール] の順にタッチし、[メモリ内のファクスを再印刷] を選択します。
- 受信したときとは逆の順序で、直前に受信したファクスが最初に印刷されます。
- 4. メモリ内のファクスの再印刷を中止する場合は、[キャンセル]をタッチします。

別の番号へのファクスの転送

ファクスを別のファクス番号に転送するようにプリンターを設定することができます。受信 したカラー ファクスはモノクロで転送されます。

転送の前に、転送先のファクス番号を確認することをお勧めします。 テストでファクスを送 信し、転送先のファクス機がファクスを受信できるか確認してください。

プリンターのコントロール パネルからファクスを転送するには

- 1. [ホーム] 画面の [設定] をタッチします。
- 2. [ファクス設定] をタッチし、[ファクス詳細設定] を選択します。
- 3. [ファクスの転送] をタッチします。
- [オン (印刷および転送)] をタッチしてファクスを印刷および転送するか、[オン (転送)] を選択してファクスを転送します。
 - ② 注記 プリンターが指定したファクス機にファクスを転送できない場合(指定したファクス機の電源が入っていない場合など)、プリンターはファクスを印刷します。受信したファクスのエラーレポートを印刷するようにプリンターを設定する場合、エラーレポートも印刷されます。
- 指示画面で、転送先ファクス機の番号を入力して、[完了] をタッチします。以下の各指示画面で、必要な情報を入力します。開始日、開始時間、終了日、終了時間。
- ファクス転送がオンになります。[OK]をタッチして確定します。 ファクスの転送が設定されているときに停電になると、プリンターはファクスの 転送設定と電話番号を保存します。プリンターの電源が復帰したときには、ファ クスの転送設定は[オン]の状態のままです。
 - ⑦ 注記 [ファクスの転送]メニューの [オフ] を選択すると、ファクスの転送をキャンセルできます。

ファクス受信用の用紙サイズの設定

ファクス受信用の用紙サイズを選択できます。用紙サイズは、メイン トレイにセットした用 紙に合わせて設定します。ファクスはレター用紙、A4 用紙、またはリーガル用紙にのみ印刷 できます。 ② 注記 ファクスを受信したときに不適当な用紙サイズがメイン トレイにセットされていると、ファクスを印刷しないで、ディスプレイにエラー メッセージが表示されます。レター、A4、リーガル用紙のいずれかをセットし、[OK] をタッチしてファクスを印刷します。

プリンターのコントロール パネルから、ファクス受信用の用紙サイズを設定するには

- 1. [ホーム] 画面の [設定] をタッチします。
- 2. [ファクス設定] をタッチし、[ファクスの基本設定] を選択します。
- 3. [ファクス用紙サイズ]をタッチして、オプションを選択します。

受信したファクスを自動縮小に設定

[自動縮小] 設定は、受信したファクスがデフォルトの用紙サイズよりも大きい場合にプリン ターがどう対応するかの設定です。デフォルトの設定はオンで、受信したファクスの画像が 1ページに収まるように縮小されます。この機能をオフにすると、1ページ目に収まらなか った情報は2ページ目に印刷されます。[自動縮小]は、リーガルサイズのファクスを受信す る場合やレターサイズの用紙をメイントレイにセットする場合に便利です。

プリンターのコントロール パネルから自動縮小を設定するには

- 1. [ホーム] 画面の [設定] をタッチします。
- 2. [ファクス設定] をタッチし、[ファクス詳細設定] を選択します。
- 3. [自動縮小] をタッチして、[オン] または [オフ] を選択します。

迷惑なファクス番号の拒否

電話会社を介して着信識別サービスに登録すると、特定のファクス番号を拒否して、このフ ァクス番号から着信したファクスをプリンターが印刷しないようにすることができます。着 信ファクスを受信すると、プリンターは迷惑ファクス番号一覧の番号と比較して、着信ファ クスを拒否するかどうかを判断します。ファクス番号が拒否ファクス番号一覧内の番号に一 致する場合、そのファクスは印刷されません(拒否できるファクス番号の最大件数はモデル によって異なります)。

② 注記 1 この機能をサポートしていない国/地域もあります。サポートしていない国/地域では、[迷惑ファクスを拒否]が[ファクスオプション]または[ファクス設定]メニューに表示されません。

注記 2 発信者 ID リストに電話番号が 1 つも追加されていない場合は、発信者 ID サービスに登録していないと考えられます。

- ・ 迷惑ファクス一覧に番号を追加
- 迷惑ファクス一覧から番号を削除
- ・ <u>迷惑ファクス レポートの印刷</u>

迷惑ファクス一覧に番号を追加

迷惑ファクス リストに特定番号を追加することで、その番号をブロックできます。

迷惑ファクス一覧に番号を追加するには

- [ホーム] 画面の [設定] をタッチします。
- 2. [ファクス設定] をタッチし、[ファクスの基本設定] を選択します。
- 3. [迷惑ファクスを拒否] をタッチします。
- 迷惑ファクスを拒否するために着信識別が必要であることを示すメッセージが 表示されます。[OK] をタッチして続行します。
- 5. [番号の追加] をタッチします。
- 6. 着信識別一覧から拒否するファクス番号を選択するには、[着信識別履歴から選択] をタッチします。
 または 拒否するファクス番号を手動で入力するには、[新しい番号を入力してください]

拒否するファクス番号を手動で人力するには、**[新しい番号を人力してください]** をタッチします。

- 7. 拒否するファクス番号を入力したら、[完了] をタッチします。
 - ⑦ 注記 受信したファクスのヘッダーに表示されている番号は実際と異なる場合があるので、ヘッダーの番号ではなく、コントロールパネルのディスプレイに表示されるファクス番号を入力してください。

迷惑ファクス一覧から番号を削除

ファクス番号を拒否する必要がなくなった場合は、その番号を迷惑ファクス一覧から削除することができます。

迷惑ファクス番号リストから番号を削除するには

- 1. [ホーム] 画面の [設定] をタッチします。
- 2. [ファクス設定]、[ファクスの基本設定]の順にタッチします。
- 3. [迷惑ファクスを拒否] をタッチします。
- (番号の削除)をタッチします。
- 5. 削除するファクス番号をタッチし、[OK] をタッチします。

迷惑ファクス レポートの印刷

次の手順で拒否する迷惑ファクス番号リストを印刷します。

迷惑ファクス レポートを印刷するには

- 1. [ホーム] 画面の [設定] をタッチします。
- 2. [ファクス設定]、[ファクスの基本設定]の順にタッチします。
- 3. [迷惑ファクスを拒否] をタッチします。
- 4. [レポートの印刷]、[迷惑ファクス一覧]の順にタッチします。

短縮ダイヤルの設定

頻繁に使うファクス番号は、短縮ダイヤル エントリとして設定できます。そうすれば、プリ ンターのコントロール パネルからすぐにダイヤルすることができます。

☆ ヒント プリンターのコントロール パネルから短縮ダイヤル エントリの作成と管理を行えるほか、プリンターに付属の HP ソフトウェアなどコンピューター上のツールや、プリンター内蔵の Web サーバー (EWS) も使用できます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- <u>短縮ダイヤルを設定および変更する</u>
- <u>短縮ダイヤルを削除する</u>
- <u>短縮ダイヤル エントリの一覧を印刷する</u>

短縮ダイヤルを設定および変更する

ファクス番号を短縮ダイヤル エントリとして保存することができます。

短縮ダイヤル エントリを設定するには

- 1. [ホーム] 画面の [設定] をタッチします。
- 2. [ファクス設定] をタッチし、[短縮ダイヤルの設定] を選択します。
- 3. [短縮ダイヤルの追加/編集] をタッチしてから、未使用のエントリ番をタッチします。
- 4. ファクス番号と名前を入力し、[次へ] をタッチします。
 - ② 注記 市外局番、PBX システム外の番号のアクセス コード (通常は9または 0)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。
- 5. 情報が正しいことを確認し、 [OK] をタッチします。

短縮ダイヤル エントリを変更するには

- 1. [ホーム] 画面の [設定] をタッチします。
- 2. [ファクス設定] をタッチし、[短縮ダイヤルの設定] を選択します。
- 3. [短縮ダイヤルの追加/編集]をタッチします。
- 4. ファクス番号または名前を変更し、[次へ] をタッチします。
 - ② 注記 市外局番、PBX システム外の番号のアクセス コード (通常は9または 0)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。

短縮ダイヤルを削除する

ダイヤル エントリを削除するには、次の手順を実行します。

- 1. [ホーム] 画面の [設定] をタッチします。
- 2. [ファクス設定]、[短縮ダイヤル設定]の順にタッチします。
- 3. [短縮ダイヤルを削除] をタッチしてから、削除するエントリをタッチし、[削除] をタッチして確定します。

短縮ダイヤル エントリの一覧を印刷する

設定済みのすべての短縮ダイヤル エントリの一覧を印刷するには、次の手順を実行します。

- トレイに用紙をセットします。詳細については、メディアのセットを参照してく ださい。
- 2. [ホーム] 画面の [設定] をタッチします。
- 3. [ファクス設定]、[短縮ダイヤル設定]の順にタッチします。
- 4. [短縮ダイヤル一覧を印刷] をタッチします。

ファクス設定の変更

プリンターに付属の [セットアップ ガイド] の手順を実行した後、初期設定を変更したり、ファクスのその他のオプションを設定したりするには、次の手順を実行します。

- ・ <u>ファクスのヘッダーの設定</u>
- <u>応答モード (自動応答) の設定</u>
- <u>応答までの呼び出し回数の設定</u>
- 着信識別応答呼び出し音のパターンの変更
- ダイヤル方式の設定
- <u>リダイヤル オプションの設定</u>
- <u>ファクス速度の設定</u>
- ファクス音量の設定

ファクスのヘッダーの設定

送信する各ファクスの上部のファクスのヘッダーには、送信者名とファクス番号が印刷され ます。プリンターに付属している HP ソフトウェアを使用してファクスのヘッダーを設定す るようにしてください。また、ここでの説明に従ってプリンターのコントロール パネルから ファクスのヘッダーを設定することもできます。

② 注記 一部の国または地域では、法令等によりファクスのヘッダー情報の明記が義務付けられています。

ファクスのヘッダーを設定または変更するには

- 1. [ホーム] 画面の [設定] をタッチします。
- 2. [ファクス設定]、[ファクスの基本設定]の順にタッチします。
- 3. [ファクスのヘッダー] をタッチします。
- 個人名または会社名およびファクス番号を入力し、[完了]をタッチします。

第7章

応答モード (自動応答)の設定

応答モードでは、プリンターが着信に自動で応答するかどうかを設定します。

- ファクスに自動応答するには、[自動応答] 設定をオンにします。プリンターが、すべての着信とファクスに自動で応答します。
- ファクスに手動応答するには、[自動応答] 設定をオフにします。受信ファクスに応答するには、ユーザーが手動で受信操作をしなければなりません。この操作を行わないと、 プリンターはファクスを受信しません。

応答モードを設定するには

- 1. [ホーム] 画面の [設定] をタッチします。
- 2. [ファクス設定]、[ファクスの基本設定]の順にタッチします。
- 3. [自動応答] をタッチして、[オン] または [オフ] を選択します。

応答までの呼び出し回数の設定

[自動応答] 設定をオンにした場合、デバイスが自動的に着信音に応答するまでの呼び出し回数を指定できます。

[応答呼出し回数] 設定は、特にプリンターと同じ電話回線で留守番電話を使用している場合 に重要です。プリンターが応答する前に留守番電話で応答する必要があるからです。プリン ターの応答呼出し回数を、留守番電話が応答する回数よりも多く設定する必要があります。

たとえば、留守番電話の呼び出し回数を少なくし、プリンターの呼び出し回数を最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。この設定では、留守番電話が電話に応答し、プリンターが電話回線を監視します。プリンターがファクス受信音を検出した場合、プリンターはファクスを受信します。着信が電話の場合は、留守番電話が着信のメッセージを録音します。

応答までの呼び出し回数を設定するには

- 1. [ホーム] 画面の [設定] をタッチします。
- 2. [ファクス設定]、[ファクスの基本設定]の順にタッチします。
- 3. [応答呼出し回数] をタッチします。
- 4. 上矢印または下矢印をタッチして呼び出し回数を変更します。
- 5. [完了] をタッチして設定します。

着信識別応答呼び出し音のパターンの変更

多くの電話会社から、1本の電話回線で複数の電話番号を持てる着信識別音機能が提供されています。この着信識別サービスでは、番号ごとに異なる呼び出し音のパターンが割り当てられます。プリンターが特定の呼び出し音の着信に応答するように設定することができます。

着信識別音が設定されている電話回線にプリンターを接続する場合は、電話会社に音声着信 の呼び出し音とファクス受信の呼び出し音を、それぞれ別に割り当ててもらいます。ファク ス番号には、2回または3回の呼び出し音を割り当てることをお勧めします。プリンターは、 指定した呼び出し音のパターンを検出したときに、ファクスの受信を開始します。 ☆ ヒント プリンターのコントロール パネルにある呼出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識別音のパターンを自動的に特定します。

着信識別サービスを使用していない場合は、デフォルトの呼び出し音パターン **[すべての呼** び出し] を使用してください。

② 注記 メインの電話番号の受話器が外れている場合、プリンターはファクスを受信できません。

着信識別応答呼び出し音のパターンを変更するには

- プリンターがファクスの呼び出しに自動応答するよう設定されていることを確認します。
- [ホーム] 画面の [設定] をタッチします。
- 3. [ファクス設定] をタッチし、[ファクス詳細設定] を選択します。
- 4. [応答呼出し音のパターン] をタッチします。
- 5. 同じ電話回線に複数の番号がある場合以外はこの設定を変更しないように警告 するメッセージが表示されます。[はい]をタッチして続行します。
- 6. 次のいずれかの操作を行います。
 - 電話会社によってファクス受信に割り当てられた呼び出し音のパターンを タッチします。
 -または-
 - [呼び出し音のパターン検出] をタッチし、プリンターのコントロール パネル の指示に従います。
 - ② 注記1 呼出し音のパターン検出機能が呼出し音のパターンを検出できなかった場合、または検出の完了前にキャンセルされた場合には、自動的にデフォルト([すべての呼び出し音])に設定されます。

注記2 内部呼び出しと外部呼び出しで呼び出し音のパターンが異なる PBX 電話システムを使用している場合は、ファクス番号を外部番号から呼び出す必 要があります。

ダイヤル方式の設定

トーン ダイヤル モードまたはパルス ダイヤル モードに設定するには、次の手順に従いま す。 工場出荷時のデフォルトの設定は [トーン] です。 電話回線でトーン ダイヤルを使用で きないことがわかっている場合以外は、この設定を変更しないでください。

🖹 注記 パルス ダイヤル オプションは、一部の国/地域では利用できません。

ダイヤル方式を設定するには

- 1. [ホーム] 画面の [設定] をタッチします。
- 2. [ファクス設定]、[ファクスの基本設定]の順にタッチします。
- 3. 画面を下にスクロールし、[ダイヤルの種類]をタッチします。
- 4. [トーン回線] または [パルス回線] をタッチします。

リダイヤル オプションの設定

受信側のファクス機が応答しないか、ビジー状態であるためにプリンターがファクスを送信 できなかった場合、プリンターはビジー リダイヤルまたは応答なしリダイヤル オプションの 設定に応じてリダイヤルします。このオプションのオンとオフを切り替えるには、次の手順 を実行します。

- ビジー リダイヤル: このオプションがオンの場合、プリンターはビジー信号を受け取る と自動的にリダイヤルします。 このオプションの工場出荷時のデフォルト設定は、[リ ダイヤルする]です。
- 応答なしリダイヤル: このオプションがオンの場合、受信側のファクス機が応答しない とプリンターは自動的にリダイヤルします。このオプションの工場出荷時のデフォル ト設定は、[リダイヤルしません]です。

リダイヤル オプションを設定するには

- 1. [ホーム] 画面で [ファクス] アイコンをタッチします。
- 2. [設定]、[ファクスの詳細設定]の順にタッチします。
- 3. [ビジー リダイヤル] または [応答なしリダイヤル] をタッチし、該当するオプションを選択します。

ファクス速度の設定

ファクスの送受信時に、お使いのプリンターと他のファクス機間でのデータ通信に使用する ファクス速度を設定できます。

以下のサービスを使用している場合は、必要に応じて、ファクス速度の設定を遅くします。

- インターネット電話サービス
- PBX システム
- FoIP (Fax over Internet Protocol)
- ISDN (総合デジタル通信網) サービス

ファクスの送受信時に問題が発生した場合、[ファクス速度]をより小さい値に設定しなおしてください。次の図に、使用可能なファクス速度の設定を示します。

ファクス速度の設定	ファクス速度
[はやい]	v.34 (33600 bps)
[標準]	v.17 (14400 bps)
[おそい]	v.29 (9600 bps)

ファクス速度を設定するには

- 1. [ホーム] 画面で **[ファクス]** アイコンをタッチします。
- 2. [設定]、[ファクスの詳細設定]の順にタッチします。
- 3. [ファクス速度] をタッチします。
- 4. オプションをタッチして選択します。

ファクス音量の設定

この手順を使用してファクスの音量を調整することができます。

ファクス音のボリュームを設定するには

- 1. [ホーム] 画面で [ファクス] アイコンをタッチします。
- 2. [設定]、[ファクスの基本設定]の順にタッチします。
- 3. [ファクス音のボリューム] をタッチします。
- 4. [小さい]、[大きい]、[オフ]のいずれかをタッチして選択します。

ファクスおよびデジタル電話サービス

電話会社の多くは、次のようなデジタル電話サービスをお客様に提供しています。

- DSL:電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用。(DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。
- PBX: 構内交換機 (PBX) システム。
- ISDN: ISDN (総合デジタル通信網) システム。
- FoIP: インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信がで きる低コストの電話サービス。この方法は FoIP (Fax over Internet Protocol) と呼ばれ ています。詳細については、インターネットプロトコル経由のファクスを参照してくだ さい。

HP プリンターは、従来のアナログ電話サービス専用に設計されています。プリンターをデ ジタル電話環境 (DSL/ADSL、PBX、ISDN など) で使用する場合、プリンターをファクスの 送受信用に設定するときに、デジタルからアナログへのフィルターまたはコンバーターを使 用する必要があります。

② 注記 すべてのデジタル環境で、またはデジタルからアナログへのコンバーターの使用により、プリンターとすべてのデジタルサービス回線またはプロバイダーとの互換性を確保できると保証することはできません。電話会社提供の回線サービスに基づく正しい設定オプションについて、電話会社に直接お問い合わせになることをお勧めします。

インターネット プロトコル経由のファクス

インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービスに登録することもできます。この方法は FoIP (Fax over Internet Protocol) と呼ばれています。

次の条件に当てはまる場合、(契約している電話会社が提供する) FolP サービス を使用できます。

- ファクス番号と一緒に特別のアクセス コードをダイヤルしている
- インターネットに接続する IP コンバータ ボックスがあり、ファクス接続用のアナログ 電話ポートがある
- 注記 ファクスの送受信は、電話コードをプリンターの製品背面のプリンターの "1-LINE" ポートに接続しているときしか行えません。つまり、インターネット接続は、コンバータ ボックス (ファクス接続用に通常のアナログ電話ジャックを装備) または電話会社経由で 行う必要があるということです。

☆ ヒント インターネット プロトコルの電話システムを介した従来のファクス送信のサポ ートは、多くの場合、制限されています。ファクスの使用で問題が起きたら、ファクス 速度を遅くするか、ファクスのエラー補正モード (ECM)を無効にしてください。ただし、 ECM をオフにすると、カラーファクスを送受信できなくなります。ファクス速度の変更 の詳細については、ファクス速度の設定を参照してください。ECM の使用の詳細につい ては、エラー補正モードでのファクス送信を参照してください。

インターネット ファクスについて質問がある場合は、インターネット ファクス サービス サ ポート部門、またはお近くのサービス プロバイダにお問い合わせください。

レポートの使用

ファクスを送受信するたびに、エラーレポートおよび確認レポートを自動的に印刷するよう にプリンターを設定できます。また、必要に応じてシステムレポートを手動で印刷できま す。これらのレポートはプリンターに関する役に立つシステム情報を提供します。

デフォルトでは、プリンターは、ファクスの送受信で問題が発生した場合にのみレポートを 印刷するように設定されています。 ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージ が、ファクスの送受信のたびにコントロール パネルのディスプレイに短い時間表示されま す。

② 注記1 レポートが判読できない場合は、コントロールパネル、または HP ソフトウェアから推定インクレベルを確認できます。

注記2 インク残量の警告およびインジケータは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換のカートリッジを準備してください。インクカートリッジを交換する必要があるのは、交換のメッセージが表示された場合だけです。

注記3 プリントヘッドとインクカートリッジが良好な状態で、正しく取り付けられていることを確認してください。詳細は、カートリッジの使用を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- <u>ファクス確認レポートの印刷</u>
- <u>ファクス エラー レポートの印刷</u>
- ファクス ログの印刷と表示
- <u>ファクス ログの消去</u>
- ファクス処理レポートの印刷
- 発信者 ID レポートの印刷
- <u>発着信履歴の表示</u>

ファクス確認レポートの印刷

ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合は、以下の 手順に従って、ファクスを送信する前に、ファクス送受信の確認を有効にします。[オン(フ ァクス送信)] または [オン(ファクス送受信)] を選択します。

デフォルトのファクス確認設定は、[オン(ファクス送信)]です。

② 注記 [オン(ファクス送信)] または [オン(ファクス送受信)] を選択する場合と、メモリから送信するファクスをスキャンするか [スキャンとファクス] オプションを使用する場合は、ファクス送信確認レポートにファクスの最初のページの画像が含まれます。

ファクス送受信の確認を有効にするには

- 1. [ホーム] 画面で [ファクス] アイコンをタッチします。
- 2. [設定]、[ファクス レポート]の順にタッチします。
- 3. [ファクスの確認]をタッチします。
- 4. 次のいずれかのオプションをタッチして選択します。

[オフ]	ファクスの送受信に問題がない時は、ファクス確認レポートを印刷 しません。
[オン(ファクス送 信)]	ファクスの送信ごとにファクス確認レポートを印刷します。 これ はデフォルト設定です。
[オン(ファクス受 信)]	ファクスの受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。
[オン(送受信)]	ファクスの送受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。

レポートにファクスの画像を含めるには

- 1. [ホーム] 画面で [ファクス] アイコンをタッチします。
- 2. Touch [設定] をタッチして [ファクス レポート] と [ファクス確認] を選択します。
- 3. [オン (ファクス送信)] または [オン (ファクス送受信)] をタッチします。
- 4. [画像付きでファクスを確認] をタッチします。

ファクス エラー レポートの印刷

送受信中にエラーが起きたときにレポートを自動印刷するようにプリンターを設定できま す。

ファクス エラー レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定するには

- 1. [ホーム] 画面で [ファクス] アイコンをタッチします。
- 2. [設定]、[ファクス レポート]の順にタッチします。
- 3. [ファクス エラー レポート] をタッチします。
- 4. 次のいずれかをタッチして選択します。

[オン(送受信)]	送受信エラーが発生するたびに印刷されます。
[オフ]	ファックス エラー レポートは印刷されません。
[オン(ファクス送 信)]	ファックス エラーが発生するたびに印刷されます。これがデフォ ルト設定値です。
[オン(ファクス受 信)]	受信エラーが発生するたびに印刷されます。

ファクス ログの印刷と表示

プリンターが送受信したファクスのログを印刷できます。

プリンターのコントロール パネルからファクス ログを印刷するには

- 1. [ホーム] 画面で [ファクス] アイコンをタッチします。
- 2. [設定]、[ファクス レポート]の順にタッチします。
- 3. [ファクス ログ] をタッチします。

ファクス ログの消去

次の手順でファクス ログを消去します。

② 注記 ファクス ログを消去すると、メモリに保存されているすべてのファクスが削除され ます。

ファクス ログを消去するには

- 1. [ホーム] 画面で [ファクス] アイコンをタッチします。
- 2. [設定]、[ファクス ツール]の順にタッチします。
- 3. [ファクス ログの消去] をタッチします。

ファクス処理レポートの印刷

ファクス処理レポートには、最近行ったファクス処理の詳細が印刷されます。レポートには、 ファクス番号、ページ数、ファクスのステータスが記載されます。

ファクス処理レポートを印刷するには

- 1. [ホーム] 画面で [ファクス] アイコンをタッチします。
- 2. [設定]、[ファクス レポート]の順にタッチします。
- 3. [最終の処理] をタッチします。

発信者 ID レポートの印刷

次の手順で着信識別ファクス番号リストを印刷します。

着信識別履歴を印刷するには

- 1. [ホーム] 画面で **[ファクス]** アイコンをタッチします。
- 2. [設定]、[ファクス レポート]の順にタッチします。
- 3. [発信者 ID レポート] をタッチします。

発着信履歴の表示

プリンター上のすべての発着信を一覧表示するには、次の手順を使用します。

② 注記 発着信履歴一覧は印刷できません。発着信履歴は、プリンターのコントロールパネルのディスプレイからのみ見ることができます。

発着信履歴を表示するには

- 1. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
- 2. (発着信履歴)をタッチします。

8 カートリッジの使用

- 推定インクレベルの確認
- <u>カートリッジの自動クリーニング</u>
- <u>プリンターの調整</u>
- <u>カートリッジの交換</u>
- <u>インク サプライ品の注文</u>
- <u>カートリッジ保証情報</u>
- インク取り扱いのヒント

推定インク レベルの確認

簡単にインクレベルを確認して、カートリッジの交換時期を知ることができます。インクレベルは、カートリッジの推定インクレベルを示しています。

② 注記1 再充填または再生されたプリントカートリッジや、別のプリンターで使用されて いたプリントカートリッジを取り付けた場合、インクレベルインジケーターが不正確で あったり、表示されない場合があります。

注記 2 インク レベルの警告およびインジケーターは、交換用インクを用意できるよう情報を提供します。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のプリントカートリッジを準備してください。印刷の品質が使用に耐えないレベルに達するまでプリントカートリッジを交換する必要はありません。

注記 3 カートリッジ内のインクは、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。初期化 処理で、製品とカートリッジの印刷準備を行う際や、プリントヘッドのクリーニングで、 プリントノズルをクリーニングしてインクの流れをスムーズにする際にも消費されま す。また、使用済みカートリッジ内にはある程度のインクが残っています。詳細について は、www.hp.com/go/inkusage を参照してください。

プリンター ディスプレイからインク レベルを確認するには

▲ [ホーム] 画面で、**インク レベル** アイコンを押します。 推定インク レベルが表示 されます。

関連トピック

 インクサプライ品の注文 インク取り扱いのヒント

カートリッジの自動クリーニング

印刷品質が使用に耐えないレベルであり、インクレベルが不足しておらず HP 非純正インクでない場合、カートリッジのクリーニングを試みてください。

プリンター ディスプレイからカートリッジをクリーニングするには

- 1. [ホーム] 画面から、[設定] アイコンを押します。 [設定 メニュー] が表示されま す。
- 2. [ツール] をタッチします。
- 3. [プリント カートリッジのクリーニング] をタッチします。

関連トピック

 インクサプライ品の注文 インク取り扱いのヒント

プリンターの調整

新しいカートリッジを差し込んだ後に、最良の印刷品質が得られるようにプリンターを調整 してください。プリンターは、プリンター ディスプレイまたはプリンター ソフトウェアから 調整できます。

プリンター ディスプレイからプリンターを調整するには

- 1. [ホーム] 画面で [セットアップ] アイコンをタッチし、**[ツール]** をタッチします。
- [ツール] メニューで、画面上で指を上下に動かしてオプションをスクロールし、
 [プリンタの調整] をタッチします。
- 3. 画面に表示される指示に従います。

プリンター ソフトウェアからプリンターを調整するには

▲ 使用しているオペレーティング システムに応じて、次のいずれかの操作を行いま す。

Windows の場合:

- a. コンピューターの [スタート] メニューから、[すべてのプログラム] をクリックし、[HP] をクリックします。
- b. [HP Photosmart 7520 Series] フォルダーをクリックし、[HP Photosmart 7520 Series] をクリックします。
- c. [印刷] で、[プリンタのメンテナンス] をダブルクリックします。
- d. [プリンタ サービス] タブで、[プリントヘッドの調整] をダブルクリックします。

Mac の場合:

▲ [HP Utility] を開き、[調整] をクリックし、[調整] をもう一度クリックしま す。

関連トピック

 インクサプライ品の注文 インク取り扱いのヒント

カートリッジの交換

カートリッジを交換するには

- 1. 電源が入っていることを確認します。
- 2. カートリッジを取り外します。
 - a. カートリッジ アクセス ドアを開きます。



インクホルダーが中央に移動するまで待ちます。

b. カートリッジのタブを押して、スロットから取り外します。





新しいカートリッジを差し込みます。
 a. カートリッジをパッケージから取り出します。



b. オレンジのキャップをひねって取り外します。キャップは、強めにねじると 取り外しやすい場合があります。



c. 色付きのアイコンを並べて、カチッと音がしてしっかりとスロットに固定されるまでカートリッジを押し込みます。





d. カートリッジ ドアを閉じます。



関連トピック

・ <u>インクサプライ品の注文</u> インク取り扱いのヒント

インク サプライ品の注文

お使いの製品に適した HP サプライ品について知りたい場合や、サプライ品をオンラインで 注文したり印刷可能なショッピング リストを作成する場合は、HP ソリューション センター を開き、オンライン ショッピング機能を選択します。

インク警告メッセージには、カートリッジ情報とオンライン ショッピングへのリンクも表示 されます。また、<u>www.hp.com/buy/supplies</u> にアクセスすれば、カートリッジ情報を確認し たり、カートリッジをオンラインで注文することができます。

② 注記 カートリッジのオンライン注文は、取り扱っていない国/地域もあります。お住まいの国/地域での取扱いがない場合は、最寄りの HP 販売代理店にカートリッジの購入方法についてお問い合わせください。

カートリッジ保証情報

HP カートリッジの保証は、指定された HP 製プリンティング デバイスで使用された場合に 適用されます。この保証は、詰め替え、再生、刷新、誤用、改造のいずれかを受けた HP イ ンク製品には適用されません。

保証期間内に HP インクを使い切っていないこと、保証期限が切れていないことが製品に保 証が適用される条件です。保証期限は図のように、YYYY/MM 形式で製品に記載されていま す。



HP 限定保証条項については、製品付属の印刷ドキュメントを参照してください。

インク取り扱いのヒント

インク カートリッジを使用するには、次のヒントを参考にしてください。

- プリンターには、適切なインク カートリッジを使用します。 互換性のあるインク カートリッジの一覧については、本プリンターに付属のマニュアル (印刷物)を参照してください。
- インクカートリッジを正しいスロットに差し込みます。各カートリッジの色とアイコンを各スロットの色とアイコンと一致させます。必ずすべてのカートリッジを正しい位置にカチッとはめ込みます。

- HP 純正インク カートリッジを使用します。 HP 純正インク カートリッジは、HP プリンターで最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。
- インク警告メッセージが表示されたら、インクカートリッジ交換を検討てください。これにより、印刷が遅れることがなくなります。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインクカートリッジを交換する必要はありません。

9 接続方式

- <u>ネットワークへの HP Photosmart の追加</u>
- USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更する
- 新しいプリンターを接続する
- <u>ネットワーク設定を変更する</u>
- <u>ワイヤレス ダイレクト</u>
- <u>ネットワークに接続されたプリンターをセットアップして使用するためのヒント</u>
- <u>高度なプリンター管理ツール (ネットワーク接続されたプリンター用)</u>

ネットワークへの HP Photosmart の追加

- WiFi Protected Setup (WPS)
- <u>ルーターを使用するワイヤレス ネットワーク (インフラストラクチャ ネットワーク)</u>

WiFi Protected Setup (WPS)

HP Photosmart を Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用してワイヤレス ネットワークに接続 するには、次のものが必要です。

 WPS 対応ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントを含むワイヤレス 802.11b/g/n ネットワーク。

😰 **注記** この製品は 2.4Ghz のみをサポートします。

- いずれかのワイヤレス ネットワーク サポートを備えたデスクトップ コンピューターや ノートパソコン。コンピューターは、HP Photosmart をセットするワイヤレス ネット ワークに接続されている必要があります。
- ② 注記 1 WPS プッシュ ボタンを備えた Wi-Fi Protected Setup (WPS) ルーターがある場合、プッシュ ボタン方式に従います。 ルーターにプッシュ ボタンがあるかわからない場合、ワイヤレス設定メニュー方式に従います。

注記 2 ネットワークの名前に、ルーターの製造元が設定したデフォルトの名前を使用し、 セキュリティのための暗号化を使用しない場合は、WPS を使用しないでください。 ま た、WEP 暗号化を使用する場合は、WPS を使用しないでください。

WiFi Protected Setup を使用してプリンターを接続する

▲ このトピックのアニメーションを表示します。アニメーションに表示される画面の中には、お使いの製品を反映していないものもあります。

プッシュ ボタン (PBC) 方式

- 1. ルーターの WiFi Protected Setup (WPS) ボタンを押します。
- ワイヤレス ランプが点滅を開始するまで [ワイヤレス] ボタンを押し続けます。
 3 秒間押し続けて、WPS プッシュ ボタン モードを起動します。
- ② 注記 タイマーが設定された約2分の間にワイヤレス接続が確立されます。

ワイヤレス設定メニュー方式

- プリンター ディスプレイで [ワイヤレス] ボタンをタッチして、[ワイヤレス] メニ ューを表示します。 プリンターが印刷中、エラー状態、または重要なタスクを実 行中の場合、タスクが完了するまで、またはエラーが解消するまで待ってから [ワイヤレス] ボタンを押します。
- 2. プリンター ディスプレイから [ワイヤレス設定] を選択します。
- 3. プリンター ディスプレイから [Wi-Fi Protected Setup] を選択します。
- WPS プッシュ ボタンを備えた Wi-Fi Protected Setup (WPS) ルーターがある場合、[プッシュ ボタン] を選択し、画面の指示に従います。 ルーターにプッシュ ボタンがない場合、またはプッシュ ボタンがあるかわからない場合、[PIN] を選択し、画面の指示に従います。
- ② 注記 タイマーが設定された約2分の間に、ネットワーキングデバイスの対応するボタン を押すか、ルーター PIN をルーターの設定ページに入力する必要があります。

ルーターを使用するワイヤレス ネットワーク (インフラストラクチャ ネットワーク)

HP Photosmart を内蔵ワイヤレス WLAN 802.11 ネットワークに接続するには、以下が必要になります。

ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントを含むワイヤレス 802.11b/g/n ネットワーク。

🗵 注記 この製品は 2.4Ghz のみをサポートします。

- ワイヤレス ネットワーク サポートまたはネットワーク インタフェース カード (NIC) を 備えたデスクトップ コンピューターやノートパソコン。コンピューターは、HP Photosmart をセットするワイヤレス ネットワークに接続されている必要があります。
- □ ネットワーク名 (SSID)。
- □ WEP キーまたは WPA パスフレーズ (必要な場合)。
- ケーブルまたは DSL などのブロードバンドによるインターネット アクセス (推奨) インターネット アクセスを行っているワイヤレス ネットワーク上の HP Photosmart を 接続する場合には、Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) を使用したワイヤレス ルーター(アクセス ポイントまたは無線基地局)を使用することをお勧めします。

ワイヤレス設定ウィザードで製品を接続するには

- 1. ネットワーク名 (SSID)、WEP キーまたは WPA パスフレーズを書き留めます。
- 2. ワイヤレス設定ウィザードを開始します。
 - a. プリンター ディスプレイの [ホーム] 画面で、**[ワイヤレス]** アイコンをタッチ します。
 - b. [ワイヤレス概要] 画面で、[設定] をタッチし、[ワイヤレス設定ウィザード] をタッチします。
- 3. ワイヤレス ネットワークに接続します。
 - ▲ 検出されたネットワーク一覧からお使いのネットワークを選択します。
- 4. プロンプトに従います。

関連トピック

<u>ネットワークに接続されたプリンターをセットアップして使用するためのヒント</u>

USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更する

最初 USB ケーブルでプリンターをコンピューターに直接接続した状態でプリンターのセットアップとソフトウェアのインストールを行った場合、ワイヤレス ネットワーク接続に簡単に変更できます。 ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントを含むワイヤレス 802.11b/g/n ネットワークが必要です。コンピューターが、プリンターを接続する予定のネットワークに接続されていることを確認します。

🕅 注記 この製品は 2.4Ghz のみをサポートします。

USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更するには

オペレーティング システムに応じて、次のいずれかの操作を行います。

- 1. Windows の場合:
 - a. コンピューターの [スタート] メニューから、[すべてのプログラム] をクリックし、[HP] をクリックします。
 - b. [HP Photosmart 7520 Series]、[プリンタのセットアップとソフトウェア選択]、[USB 接続プリンタのワイヤレスへの変換] の順にクリックします。
 - **c**. 画面に表示される指示に従います。
- 2. Mac の場合:
 - a. [ワイヤレス] アイコンをタッチし、[ワイヤレス設定ウィザード] をタッチし ます。
 - b. 画面の指示に従ってプリンターを接続します。
 - C. アプリケーション /Hewlett-Packard/Device Utilities 内の [HP セットアップ アシスタント] を使用して、このプリンターに対するソフトウェア接続をワ イヤレスに変更します。

新しいプリンターを接続する

プリンター ソフトウェアから新しいプリンターを接続するには

WPS を使用してプリンターをコンピューターに接続していない場合、プリンターをプリンタ ー ソフトウェアから接続する必要があります。 同一モデルの別の新しいプリンターをコン ピューターに接続する場合、プリンター ソフトウェアを再度インストールする必要はありま せん。 オペレーティング システムに応じて、次のいずれかの操作を行います。

- 1. Windows の場合:
 - a. コンピューターの [**スタート**] メニューから、[**すべてのプログラム**] をクリッ クし、[HP] をクリックします。
 - b. [HP Photosmart 7520 Series]、[プリンタ接続とソフトウェア]、[新しいプ リンタを接続する] を順にクリックします。
 - **c**. 画面に表示される指示に従います。
- 2. Mac の場合:
 - ▲ アプリケーション /Hewlett-Packard/Device Utilities 内の [HP セットアップ アシスタント] を使用して、このプリンターに対するソフトウェア接続をワ イヤレスに変更します。

ネットワーク設定を変更する

以前にネットワークに対して設定したワイヤレス設定を変更する場合、プリンター ディスプ レイからワイヤレス設定ウィザードを実行する必要があります。

ワイヤレス設定ウィザードを実行してネットワーク設定を変更するには

- プリンター ディスプレイの [ホーム] 画面で、[ワイヤレス] アイコンをタッチします。
- [ワイヤレス]メニューで、[設定]をタッチし、[ワイヤレス設定ウィザード]をタ ッチします。
- 3. 画面の指示に従ってネットワーク設定を変更します。

ワイヤレス ダイレクト

ワイヤレス ダイレクトを使ってワイヤレス対応コンピューターおよびモバイル デバイスから、ワイヤレス ルーターを使用せずにプリンターに直接ワイヤレスで印刷できます。

ワイヤレス ダイレクト印刷を使用するには

- ▲ コントロール パネルからワイヤレス ダイレクトをオンにします。
 - □ [ホーム] 画面で [ワイヤレス] アイコンをタッチします。
 - ワイヤレス ダイレクトがオフになっている場合は、[設定] にタッチします。
 - [ワイヤレス ダイレクト] をタッチして、[オン (セキュリティなし)] または[オン (セキュリティあり)] をタッチします。
 - セキュリティをオンにした場合、パスワードを持つユーザーだけがプリンターにワイヤレス印刷できます。セキュリティをオフにした場合、プリンターの Wi-Fi レンジ内に Wi-Fi デバイスを持つユーザーは、誰でもプリンターに 接続できます。
 - 📮 [名前の表示] をタッチして、ワイヤレス ダイレクト名を表示します。

ワイヤレス コンピューターまたはモバイル デバイスから、ワイヤレス ダイレクト名 (例: HP-Print-xx-Photosmart-7520)を検索して接続します。

ワイヤレス ダイレクトに接続した後は、インストールされたプリンター ソフトウェアまたは モバイル デバイス用の印刷アプリケーションを使用して、そのプリンターで印刷できます。

プリンターは、ワイヤレス ネットワークへの接続を維持したまま、同時にワイヤレス ダイレ クトに接続することができます。

最大で 5 台のクライアント (コンピューターまたはモバイル デバイス) を同時にワイヤレス ダイレクトに接続することができます。

ネットワークに接続されたプリンターをセットアップして使 用するためのヒント

以下のヒントを使用して、ネットワークに接続されたプリンターをセットアップして使用し ます。

- ネットワークに接続されたワイヤレス プリンターをセットアップする場合、ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントの電源がオンになっていることを確認します。 プリ ンターはワイヤレス ルーターを検索してから、検出されたネットワーク名をディスプレ イに一覧表示します。
- ワイヤレス接続を確認するには、[ホーム] 画面の上部にあるワイヤレス アイコンを確認 します。アイコンがカラー表示されている場合は、ワイヤレス接続がオンになっていま す。アイコンをタッチして、ワイヤレスの状態ダッシュボードを表示します。[ネット ワーク] メニューを表示するには、[設定] をタッチします。[ネットワーク] メニューに は、ワイヤレス接続を設定するためのオプションが、またはワイヤレス接続を設定して いる場合はワイヤレス接続をオンにするためのオプションが含まれます。
- コンピューターが仮想私設ネットワーク (VPN) に接続されている場合、プリンターなど ネットワーク上のその他のデバイスにアクセスするためには、VPN から切断する必要が あります。
- ネットワークセキュリティ設定を見つける方法について説明します。
 <u>注細については、</u>
 <u>ここをクリックしてオンライン接続します。</u>
- ネットワーク診断ユーティリティとその他のトラブルシューティングのヒントを説明します。
- USB からワイヤレス接続に変更する方法を説明します。
 <u>詳細については、ここをクリ</u> <u>ックしてオンライン接続します。</u>
- プリンター セットアップ時にファイアー ウォールとウイルス対策プログラムを操作す る方法を説明します。
 詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。

高度なプリンター管理ツール (ネットワーク接続されたプリンター用)

プリンターがネットワークに接続されている場合、内蔵 Web サーバーを使用してコンピュ ーターからステータス情報の表示、設定の変更、およびプリンターの管理を行うことができ ます。

② 注記 設定の表示または変更には、パスワードが必要になる場合があります。

内蔵 Web サーバーは、インターネットに接続せずに開いて使用することができます。 ただし、一部の機能は使用できません。

- 内蔵 Web サーバーを開くには
- <u>cookie について</u>

内蔵 Web サーバーを開くには

② 注記 プリンターがネットワークに接続され、IP アドレスが指定されている必要があります。 プリンターの IP アドレスを見つけるには、コントロール パネルの [ワイヤレス] ボタンをタッチするか、ネットワーク設定ページを印刷します。

コンピューターのサポートされた Web ブラウザで、プリンターに割り当てられている IP ア ドレスまたはホスト名を入力します。

例えば、IP アドレスが 192.168.0.12 の場合、次のアドレスを Internet Explorer などの Web ブラウザに入力します。 http://192.168.0.12

内蔵 Web サーバーにアクセスするには、コンピューターとプリンターが同じネットワーク に存在する必要があります。

cookie について

内蔵 Web サーバー (EWS) は、ブラウザからページを表示したときに小さいテキスト ファイ ル (cookie) をハード ディスクに作成します。 これらのファイルにより EWS は次回アクセ ス時にユーザーのコンピューターを認識することができます。 例えば、EWS 言語を設定し た場合、選択した言語が cookie に記憶されるので、次に EWS を開いたときに、ページがそ の言語で表示されます。 一部の cookie (選択した言語を記憶しておく cookie など) は各セ ッションの終了時に消去されますが、その他のもの (ユーザー固有の設定を記憶する cookie など) は手動で消去するまでコンピューター上に保存されます。

ブラウザの設定によって、すべての cookie を受け入れることも、cookie が書き込まれる前 に警告することもできます。これにより、どの cookie を受け入れ、どれを拒否するかを選択 できます。 また、ブラウザを使用して不要な cookie を削除することもできます。

- ② 注記 デバイスによっては、cookie を無効にすると、以下の機能のどれかが使用できなく なる場合があります。
- アプリケーションを終了したところからの再開(特にセットアップウィザードで有用)
- EWS ブラウザ言語設定の記憶
- EWS ホームページのカスタマイズ

プライバシーおよび cookie 設定の変更方法と、cookie の表示および削除方法については、 Web ブラウザで利用できるドキュメントを参照してください。

10 問題の解決法

- <u>詳細情報の利用</u>
- <u>製品の登録</u>
- <u>紙詰まりを解消する</u>
- インクホルダーの詰まりの解消
- <u>印刷問題の解決法</u>
- <u>コピーおよびスキャン問題の解決法</u>
- <u>ネットワーキング問題の解決法</u>
- <u>電話による HP サポート</u>
- <u>追加の保証オプション</u>
- <u>カートリッジ サプライ アップグレード</u>
- <u>プリンターの準備</u>
- カートリッジ アクセス ドアの確認
- <u>プリント ヘッドの故障</u>
- <u>プリンターの障害</u>
- <u>インク カートリッジの問題</u>
- <u>SETUP カートリッジ</u>

詳細情報の利用

HP Photosmart について詳細な情報およびヘルプを見つけるためには、ヘルプ ビューアの左 上にある 検索 フィールドにキーワードを入力します。 関連するトピックのタイトル (ロー カルおよびオンラインのトピックの両方) がリストされます。

HP サポートに連絡するには、

ここをクリックしオンラインに接続します。

製品の登録

登録に数分かけるだけで、迅速なサービス、効果的なサポート、製品サポートの通知を得る ことができます。 ソフトウェアのインストール中にプリンターを登録しなかった場合、 <u>http://www.register.hp.com</u> で登録できます。

紙詰まりを解消する

- 両面印刷アクセサリから紙詰まりを解消する
- 自動ドキュメントフィーダーから用紙詰まりを解消する

両面印刷アクセサリから紙詰まりを解消する

両面印刷アクセサリから紙詰まりを解消するには

- 1. 製品の電源をオフにします。
- 2. 両面印刷アクセサリを取り外します。



- 3. 詰まった用紙を取り除きます。
- 4. 両面印刷アクセサリを元に戻します。



- 5. 製品の電源をオンにします。
- 6. 再度印刷します。
- 7. このトピックのアニメーションを表示します。 アニメーションに表示される画面の中には、お使いの製品を反映していないものもあります。

上記の方法で問題が解決しない場合は、<u>ここをクリックしてオンライントラブルシューティ</u> <u>ングを参照してください</u>。

自動ドキュメント フィーダーから用紙詰まりを解消する

自動ドキュメント フィーダーの紙詰まりを解消するには

- 1. 製品の電源をオフにします。
- 2. 自動ドキュメント フィーダー装置を持ち上げます。



3. 詰まった用紙を取り除きます。

- 4. 自動ドキュメント フィーダーを閉じます。
- 5. 製品の電源をオンにします。

上記の方法で問題が解決しない場合は、<u>ここをクリックしてオンライントラブルシューティ</u> <u>ングを参照してください</u>。

両面印刷アクセサリから紙詰まりを解消するには

- 1. 製品の電源をオフにします。
- 2. 両面印刷アクセサリを取り外します。



- 3. 詰まった用紙を取り除きます。
- 4. 両面印刷アクセサリを元に戻します。





- 5. 製品の電源をオンにします。
- 6. 再度印刷します。

インク ホルダーの詰まりの解消

用紙など、インク ホルダーをふさいでいる障害物を取り除きます。

② 注記 紙詰まりを取り除くために、工具やその他の道具を使用しないでください。 プリン ター内部から紙詰まりの用紙を取り除くときには、常に注意してください。

プリンター ディスプレイからヘルプを表示するには、[ホーム] 画面の **[ヘルプ]** をタッチしま す。 **[トラブルシューティングとサポート]、[使用方法…]** の順にタッチします。 トピックを スクロールし、**[インクホルダー詰まりの解消]** をタッチします。

詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。

印刷問題の解決法

プリンターの電源がオンであり、用紙トレイに用紙があることを確認します。 それでも印刷 できない場合は、HP が提供する印刷診断ユーティリティ (Windows のみ) を参照して、多数 の一般的な "印刷できない" 問題を解決することができます。 コンピューターの [スタート] メニューから、[すべてのプログラム] をクリックし、[HP] をクリックします。 [HP Photosmart 7520 Series] の下で、[HP Photosmart 7520 Series] をクリックし、[プリンタ アクション] をダブルクリックして、[HP 印刷診断ユーティリティ] をダブルクリックしま す。

詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。

印刷品質に満足できない場合、印刷品質を改善するために以下を実行します。

 プリンター ステータスおよび印刷品質レポートを使用して、プリンターおよび印刷品質 問題を診断します。[ホーム] 画面で、[設定] ボタンをタッチし、[ツール] をタッチしま す。オプションをスクロールし、[プリンタ ステータス レポート] または[印刷品質レポ ート] をタッチします。 詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。

コピーおよびスキャン問題の解決法

HP が提供するスキャン診断ユーティリティ (Windows のみ) を参照して、多数の一般的な "スキャンできない"問題を解決することができます。コンピューターの [スタート] メニュ ーから、[すべてのプログラム] をクリックし、[HP] をクリックします。 [HP Photosmart 7520 Series] の下で、[HP Photosmart 7520 Series] をクリックし、[スキャナ アクション] をダブルクリックして、[HP スキャン診断ユーティリティ] をダブルクリックします。

スキャン問題を解決する方法について説明します。 <u>詳細についてはここをクリックしてオ</u> <u>ンラインに接続します。</u>

コピー問題を解決する方法について説明します。 <u>詳細についてはここをクリックしてオン</u> <u>ラインに接続します</u>。

ネットワーキング問題の解決法

ネットワーク設定を確認したり、ワイヤレス テスト レポートを印刷して、ネットワーク接続 問題の診断に役立てることができます。

ネットワーク設定の確認またはワイヤレス テスト レポートの印刷を行うには

- [ホーム] 画面で [ワイヤレス] アイコンをタッチし、[セットアップ] をタッチします。
- 画面上で指を上下に動かしてオプションをスクロールします。[ネットワーク概 要を表示] または [ネットワーク設定ページの印刷] をタッチします。

ネットワーク問題を解決するためのオンライン情報を見つけるには、次のリンクをクリック します。

- ワイヤレス印刷について説明します。
 詳細についてはここをクリックしてオンライン に接続します。
- ネットワークセキュリティ設定を見つける方法について説明します。
 <u>詳細については</u>
 <u>ここをクリックしてオンラインに接続します。</u>

- ネットワーク診断ユーティリティ (Windows のみ) とその他のトラブルシューティングのヒントについて説明します。
 詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。
- プリンター セットアップ時にファイアー ウォールとウイルス対策プログラムを操作す る方法を理解します。
 詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。

電話による HP サポート

電話サポートのオプションとご利用いただける内容は、製品、国/地域、および言語によって 異なります。

このセクションでは、次のトピックについて説明します:

- <u>電話サポートの期間</u>
- <u>電話でのご連絡</u>
- <u>電話サポート期間終了後のサポート</u>

電話サポートの期間

1 年間有効の電話サポートは、北米、アジア太平洋、ラテン アメリカ (メキシコ含む) の各国 で利用できます。ヨーロッパ、中東、アフリカ各国での電話サポートの期間については、 www.hp.com/support を参照してください。規定の通話料金がかかります。

電話でのご連絡

HP サポートに電話をおかけになる際は、コンピューターと製品の前からおかけください。 また、以下の情報を事前にご用意ください。

- 製品名 (HP Photosmart 7520 Series)
- シリアル番号(製品背面または底面に記載)
- 問題が発生したときに表示されたメッセージ
- 次の質問に対するお答え。
 - · この問題が以前にも起こったことがありますか?
 - 。問題をもう一度再現できますか?
 - この問題が起こった頃に、新しいハードウェア、またはソフトウェアをコンピュー ターに追加しましたか?
 - この問題が起きる前に、雷雨があったり製品を移動したなど、何か特別なことはありませんでしたか?

サポート電話番号のリストについては、<u>www.hp.com/support</u>を参照してください。

電話サポート期間終了後のサポート

電話サポート期間終了後は、追加費用を支払うことで HP のサポートをご利用いただけます。 サポートは、HP オンライン サポート Web サイト <u>www.hp.com/support</u> でもご利用いただけ ます。サポートオプションの詳細については、HP 取扱店またはお住まいの国/地域のサポー ト電話番号にご連絡ください。

追加の保証オプション

追加料金で HP Photosmart のサービス プランを拡張できます。<u>www.hp.com/support</u> にア クセスし、お住まいの国または地域、および言語を選択し、延長サービス プランについての 情報をサービスおよび保証項目で探してください。

カートリッジ サプライ アップグレード

サプライ アップグレードが成功しない場合、プリンターがサプライ アップグレード カート リッジを認識するようにします。

プリンターにサプライ アップグレード カートリッジを認識させるには:

- 1. サプライ アップグレード カートリッジを取り外します。
- 2. 元のカートリッジをホルダーに挿入します。
- 3. カートリッジ アクセス ドアを閉め、ホルダーが移動を停止するまで待ちます。
- 元のカートリッジを取り外し、サプライ アップグレード カートリッジと交換します。
- 5. カートリッジ アクセス ドアを閉め、ホルダーが移動を停止するまで待ちます。

それでもサプライ アップグレード問題のエラー メッセージが表示される場合、HP サポート へお問い合わせください。

詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。

プリンターの準備

印刷品質に満足できない場合、カートリッジをコントロール パネルからクリーニングしま す。詳細については、<u>カートリッジの自動クリーニング</u>を参照してください。

カートリッジ アクセス ドアの確認

印刷する場合は、カートリッジアクセスドアを閉じます。



詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。

プリント ヘッドの故障

このプリンターのプリント ヘッドは故障しています。 HP サポートへお問い合わせください。

詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。

プリンターの障害

プリンターの電源を入れ直しても問題が解決しない場合、HP サポートへお問い合わせください。

<u>詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します</u>。

インク カートリッジの問題

インク カートリッジの問題を解決するには

- カートリッジを外して、再装着してみます。 カートリッジが正しいスロットに装着されていることを確認してください。
- カートリッジを装着しなおしても問題が解決しない場合は、カートリッジの接点の汚れを拭き取ります。

カートリッジの接点をクリーニングするには

- ▲ 注意 クリーニング手順は数分で終わります。指示があったら、インクカートリッジが製品に再度取り付けられていることを確認してください。インクカートリッジを製品の外に出して 30 分以上放置しないでください。プリントヘッドとインクカートリッジの両方が損傷する恐れがあります。
- a. 電源が入っていることを確認します。
- **b**. カートリッジ アクセス ドアを開きます。



インクホルダーが中央に移動するまで待ちます。

c. エラーメッセージに示されたカートリッジのタブを押して固定を解除し、スロットから取り外します。





d. インクカートリッジの横を持って底面を上向きにし、インクカートリッジの電気接触部を探します。
 電気接触部は、銅色または金色をした4つの小さな長方形の金属でできており、インクカートリッジの底面にあります。



- e. 接触部を乾いた綿棒や糸くずの出ない布で拭きます。
 - △ **注意** 接触部のみに触れるように注意し、インクやその他の破片がカート リッジのほかの場所につかないようにします。
- f. 製品内部にあるプリント ヘッドの接触部を探します。 接触部は、4本の銅色 または金色のピンのような形状で、インク カートリッジの接触部とぴったり 合う位置にあります。



- g. 乾いた綿棒や糸くずの出ない布で接触部を拭きます。
- h. インク カートリッジをもう一度取り付けます。
- アクセス ドアを閉め、エラー メッセージが表示されなくなったかどうか確認します。
- j. まだエラー メッセージが表示される場合は、製品の電源をオフにして、もう 一度オンにします。
- それでも問題が解決しない場合は、カートリッジを交換してみてください。 詳細 については、<u>カートリッジの交換</u>を参照してください。

詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。

SETUP カートリッジ

プリンターを初めてセットアップするときには、プリンターの箱に同梱されているカートリ ッジを装着する必要があります。 これらのカートリッジには SETUP というラベルが貼ら れており、これらのカートリッジによって最初の印刷ジョブの前にプリンターが調整されま す。 初期製品セットアップ中に SETUP カートリッジを装着しないと、エラーが発生しま す。

通常のカートリッジ セットを装着した場合、プリンターのセットアップを完了するには、それらを取り外して、SETUP カートリッジを装着します。 プリンターのセットアップの完了 後は、プリンターで通常のカートリッジを使用できます。

▲ 警告 取り外した通常のカートリッジにオレンジのキャップを戻さないと、カートリッジ がすぐに乾燥します。 カートリッジにキャップを付けると、付けない場合よりもインク の蒸発量が減少します。 必要に応じて SETUP カートリッジのオレンジ キャップを使用 できます。

それでもエラー メッセージが表示される場合、HP サポートへお問い合わせください。 詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。

旧式のカートリッジ

このカートリッジの新しいバージョンを使用する必要があります。 カートリッジの新しい バージョンを特定するには、カートリッジのパッケージの外側を見るか、保証終了日を探し ます。



日付の右に 'v1' と複数スペースがある場合、カートリッジはアップデートされた新しい バージョンです。 旧式のカートリッジの場合は、サポートまたは交換のため HP サポートへ お問い合わせください。 詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。

11 技術情報

このセクションでは、HP Photosmart の技術仕様および国際的な規制について説明します。 詳細な仕様については、HP Photosmart 付属のドキュメントを参照してください。 このセクションでは、次のトピックについて説明します:

- ・ <u>注意</u>
- <u>カートリッジ チップの情報</u>
- <u>仕様</u>
- 環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム
- <u>規制に関する告知</u>



Hewlett-Packard Company からの通知

本文書に記載されている情報は、予告なしに変更されることがあります。 All rights reserved. 著作権法で規定されている場合を除き、Hewlett-Packard による書面での許可なく、本資料を再製、改作、翻訳することは 禁じられています。HP 製品およびサービスのみに適用される保証は、製品およびサービスに付属の保障書に記述されています。本書に記載 されている内容は、追加の保障とはなりません。HP は、本書に記載されている技術的または編集上の誤り、あるいは省略事項について、一 切責任を負いません。 © 2012 Hewlett-Packard Development Company, L.P. Microsoft, Windows, Windows XP、および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。 Windows 7 は、米国またはその他の国の Microsoft Corporation の登録商標です。 Intel および Pentium は、Intel Corporation または米国およびその他の国の子会社の登録商標です。 Adobe® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

カートリッジ チップの情報

本製品で使用される HP カートリッジには、製品の動作を補助するためのメモリ チップが搭載されています。また、このメモリ チップは、本製品の使用状況に関するいくつかの限定情報を収集します。この情報には次のものが含まれます。カートリッジを最初に装着した日付、カートリッジで印刷したページ数、ページ カバレッジ、使用した印刷モード、発生した印刷エラー、製品モデル。HP はこれらの情報をお客様のプリンティング ニーズに合った製品の開発に役立てています。

カートリッジのメモリ チップから得られたデータには、カートリッジまたは製品の顧客また はユーザーを特定できる情報は含まれません。

HP は、HP の無料回収およびリサイクル プログラム (HP Planet Partners: <u>www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/</u>) により返却されたカートリッジからメモリ チップのサンプリングを回収しています。このサンプリングから得られたメモリ チップは、今後の HP 製品改良のために読み取られ、研究されます。このカートリッジのリサイクルを補助する HP パートナーも同様に、このデータにアクセスできる場合があります。

第三者がカートリッジを所有すると、メモリ チップ上の匿名情報にアクセスできる場合があ ります。もし、お客様がこの情報へのアクセスを許可したくない場合は、チップを動作不能 にすることができます。ただし、メモリ チップを動作不能にすると、そのカートリッジは HP 製品で使用できなくなります。

この匿名情報を提供することを懸念される場合は、製品の使用情報を回収するメモリ チップの機能を無効にすることにより、情報にアクセスできなくすることができます。

使用情報機能を無効にするには

1. [セットアップ] をタッチします。



- [基本設定] をタッチします。
- [カートリッジチップ情報] をタッチし、[オン] または [オフ] をタッチします。

② 注記 使用情報機能を再度有効にするには、出荷時のデフォルト設定を復元します。

② 注記 メモリ チップの製品使用情報を回収する機能をオフにしても、引き続き HP 製品で そのカートリッジを使用することができます。

仕様

ここでは、HP Photosmart の技術仕様を記載します。製品仕様の詳細については、 www.hp.com/support の製品データシートを参照してください。

システム要件

ソフトウェアおよびシステムの要件は、Readme ファイルに収録されています。

将来的なオペレーティング システムのリリースおよびサポートについての情報は、HP のオ ンライン サポート Web サイト <u>www.hp.com/support</u> を参照してください。

環境仕様

- 許容される動作時の温度範囲:メイン プリンター:5~40 ℃ リムーバブル ディスプレイ:-10~40 ℃
- 許容される動作時の温度範囲(本体のみ):5 ℃ ~ 40 ℃ (41 ℃ ~ 104 ℃)
- ・ 湿度: 15% ~ 80% RH (結露しないこと)、28 °C (最大露点温度)
- 非動作時 (保管時)の温度範囲: -20 ~ 60 ℃
- 強い電磁気が発生している場所では、HP Photosmart の印刷結果に多少の歪みが出るお それがあります。
- 強い電磁気が原因で発生するインクジェットのノイズを最小化するために、使用する USB ケーブルは長さが3m以下のものとしてください。

印刷解像度

印刷解像度については、プリンター ソフトウェアを参照してください。

用紙の仕様

種類	用紙の重量	給紙トレイ*	排紙トレイ⁺	フォト トレイ*
普通紙	60 ∼ 90 gsm (16 ∼ 24 lb.)	最大 125 枚 (20 lb. の用紙)	50 枚 (20 lb. の 用紙)	該当なし
リーガル用紙	60 ~ 90 gsm(16 ~ 24 lb.)	最大 125 枚 (20 lb. の用紙)	10 枚 (20 lb. の 用紙)	該当なし
カード	最大 281 gsm (75 lb.)	最高 60 枚	25 枚	最高 20 枚

(120 -)				
種類	用紙の重量	給紙トレイ*	排紙トレイ†	フォトトレイ゛
封筒	75 ∼ 90 gsm (20 ∼ 24 lb.)	最高 15 枚	15 枚	該当なし
OHP フィルム	該当なし	最高 40 枚	25 枚	該当なし
ラベル紙	該当なし	最高 40 枚	25 枚	該当なし
2L 判 フォト用紙	最大 281 gsm (75 lb.) (236 gsm)	最高 40 枚	25 枚	最高 20 枚
L判 フォト用紙	最大 281 gsm (75 lb.) (236 gsm)	最高 40 枚	25 枚	最高 20 枚
216×279 mm (8.5 x 11 インチ) フォト用 紙	最大 281 gsm (75 lb.)	最高 40 枚	25 枚	該当なし

* 最大収容枚数。

(続き)

両面印刷アクセサリ用紙仕様 - (日本以外)

種類	サイズ	重量
用紙	レター: 8.5 x 11 インチ エグゼクティブ: 7.25 x 10.5 インチ	16 ∼ 24 lb. (60 ∼ 90 gsm)
	A4: 210 x 297 mm B5 (ISO): 176 x 250 mm B5	
	(JIS): 182 x 257 mm	
ブローシャ用紙	レター: 8.5 x 11 インチ A4: 210 x 297 mm	最大 48 lb. (180 gsm)

印刷の仕様

- 印刷速度はドキュメントの複雑さによって異なります
- パノラマサイズ印刷
- 方式: オンデマンド型サーマル インクジェット
- 言語: PCL3 GUI

コピーの仕様

- ・ デジタル イメージ処理
- 最大コピー枚数は、モデルによって異なる
- コピー速度はドキュメントの複雑さ、およびモデルによって異なる

[†] 排紙トレイの収容枚数は、用紙の種類および使用するインクの量によって異なります。 排紙トレイは、頻繁に空にして ください。 はやい (最速) 印刷品質モードでは、延長トレイを伸ばし、 エンド トレイを立てる必要があります。 エンド トレイを立てないと、レターおよびリーガルサイズ用紙がトレイから落ちてしまいます。

② 注記 すべての対応用紙サイズについては、プリンター ドライバーで確認してください。

- 200-400%の範囲で拡大コピーを行う(モデルによって異なる)
 - 25-50% の範囲で縮小コピーを行う (モデルによって異なる)

インク カートリッジの印刷可能枚数

カートリッジの印刷可能枚数の詳細については、<u>www.hp.com/go/learnaboutsupplies</u> をご覧 ください。

スキャンの仕様

- イメージエディター内蔵
- 解像度 : 最大 1200 x 2400 ppi (光学式)(モデルによって異なる)、 19200 ppi (拡張)(ソフ トウェア)

ppi 解像度についての詳細は、スキャナ ソフトウェアを参照してください。

- カラー:48 ビット カラー、8 ビット グレースケール (256 階調)
- ・ ガラスからの最大スキャン サイズ:21.6 x 29.7 cm

環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム

Hewlett-Packard では、優れた製品を環境に対して適切な方法で提供することに積極的に取り組んでいます。この製品では、再利用を考慮した設計を取り入れています。高度な機能と 信頼性を確保する一方、素材の種類は最小限にとどめられています。素材が異なる部分は、 簡単に分解できるように作られています。金具などの接合部品は、作業性を考慮した分かり やすい場所にあるので、一般的な工具を使って簡単に取り外すことができます。重要な部品 も手の届きやすい場所にあり、取り外しや修理が簡単に行えます。

詳細については、HP Web サイトの次のアドレスにある「環境保護ホーム」にアクセスして ください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/index.html

このセクションでは、次のトピックについて説明します:

- ・ <u>エコヒント</u>
- <u>用紙の使用</u>
- <u>プラスチック</u>
- <u>化学物質安全性データシート</u>
- <u>リサイクルプログラム</u>
- <u>HP インクジェット消耗品リサイクル プログラム</u>
- オートオフ
- <u>省電力モードの設定</u>
- ・ <u>電力消費</u>
- EUの一般家庭ユーザーによる廃棄機器の処理
- <u>化学物質</u>
- <u>有害物質規制 (ウクライナ)</u>
- <u>オランダにおけるバッテリの廃棄</u>
- <u>台湾におけるバッテリの廃棄</u>
- カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知
- <u>EU バッテリ指令</u>

エコヒント

HP は、お客様の環境に対する負荷の削減に取り組んでいます。HP は、お客様が印刷時の影響を判断し、その削減に専念できるように、以下のエコヒントを作成しました。本製品に組

み込まれた特定の機能に加えて、HP の環境への取り組みの詳細については、HP Eco Solutions Web サイトをご覧ください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/

お使いの製品のエコ機能

- 省電力情報:製品の ENERGY STAR® 認定ステータスを確認するには、<u>電力消費</u>を参照してください。
- リサイクル材料: HP 製品のリサイクルについての詳細は、下記サイトをご参照ください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/

用紙の使用

本製品は DIN 19309 と EN 12281:2002 にしたがったリサイクル用紙の使用に適しています。

プラスチック

25 グラム以上のプラスチックのパーツには、国際規格に基づく材料識別マークが付いている ため、プリンターを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

化学物質安全性データシート

化学物質等安全データシート (MSDS) は、次の HP Web サイトから入手できます。

www.hp.com/go/msds

リサイクルプログラム

HP は世界中の国/地域で、大規模なエレクトロニクス リサイクルセンターと提携して、さま ざまな製品回収およびリサイクルプログラムを次々に実施しております。また、弊社の代表 的製品の一部を再販することで、資源を節約しています。HP 製品のリサイクルについての 詳細は、下記サイトをご参照ください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/

HP インクジェット消耗品リサイクル プログラム

HP では、環境の保護に積極的に取り組んでいます。HP のインクジェット消耗品リサイクル プログラムは多くの国/地域で利用可能であり、これを使用すると使用済みのプリント カート リッジおよびインク カートリッジを無料でリサイクルすることができます。詳細について は、次の Web サイトを参照してください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/

オートオフ

オートオフは、プリンターの電源を入れたときにデフォルトで自動的に有効になっていま す。オートオフが有効になっている場合、電力を節約するため、非動作状態が2時間続いた 後にプリンターが自動的にオフになります。ワイヤレスダイレクト印刷のためにプリンタ ーがネットワーク ルーターまたはモバイル デバイスとワイヤレス接続した場合、または警告 またはカレンダー通知を有効にした場合、オートオフが自動的に無効になります。オートオ フ設定は、コントロール パネルから変更できます。設定を変更すると、プリンターは選択さ れた設定を保持します。オートオフによってプリンターが完全にオフになるため、プリンタ ーをオンに戻すには電源ボタンを使用する必要があります。

- オートオフを無効化または有効化するには
- 1. [ホーム] 画面の [**セットアップ**] をタッチします。
- [基本設定] をタッチします。
- 3. オプションをスクロールし、[オートオフの設定] をタッチします。
- 4. [オン] または [オフ] をタッチします。
- 5. [はい] をタッチして選択を確定するか、[いいえ] をタッチして現在の設定を保持 します。
- ☆ ヒント ネットワーク経由でワイヤレス接続で印刷している場合は、印刷ジョブが失われ ないようにオートオフを無効にする必要があります。オートオフが無効になっている場 合でも、ユーザー調整可能な省電カモードによって電力を節約することができます。

省電力モードの設定

HP Photosmart 省電力モードは、非動作状態が 5 分続いた後にスリープ モードに入ることで 電力を節約します。 スリープ モードに移行するまでの時間を 10 分または 15 分に延長でき ます。

② 注記 この機能はデフォルトでオンになっており、オフにすることはできません。

省電力モードを設定するには

1. [セットアップ] アイコンをタッチします。



- [基本設定] をタッチします。
- 3. オプションをスクロールし、[省電力の設定] をタッチします。
- 4. 希望の期間 (5 分、10 分、または 15 分) をタッチします。

電力消費

ENERGY STAR® ロゴの付いた Hewlett-Packard のプリンティング&イメージング機器は、 米国環境保護庁が定めるイメージング機器向けの ENERGY STAR 仕様に適合しています。 ENERGY STAR に適合したイメージング製品には、次のマークが付けられています。



ENERGY STAR に適合したその他のイメージング製品モデルの情報については、次のサイト をご覧ください: www.hp.com/go/energystar

EU の一般家庭ユーザーによる廃棄機器の処理



• Equipment by Users in Private Households in the European Union robe: or on its packaging indicates for the product multiple charges or with

Upgeate or more suppressing values in thirds inclusionid in the Catopien Write. The more antherpotic or on is polarary induces for the polar unit all exclusions or with rear other household wells, hitsed, it is your separatelity to discuse of part wate explored by backing to ever to a designed calledon part for the requires of wate excited and electroit explored. The space calles for and exciting the additional discussion of the space of the s

you use to solve their material and the presence of the solve of the first transformation of the solve transformat

Transiti

enn, vers abminister meterent ein stecke mensigen auf er regen nie versa onde anten bij problem. Jeng vers die dem Prockal auferenzeiten der Versatzen gebrachten ist das die dem versatzen versiehen dass, hit auf zu aufgeste dem Prockal auf dem Prockal auf dem Prockal aufgeste soweit Versatzen gebrachten versatzen versatzen versatzen versatzen dem Prockal aufgeste dem Prockal aufgeste soweit Versatzen gebrachten dem Versatzen dem Prockal aufgeste soweiten versatzen versatzen dem Prockal aufgeste soweiten versatzen gebrachten versatzen versatzen versatzen versatzen dem Prockal aufgeste soweiten versatzen dem Prockal aufgeste soweiten versatzen dem Prockal aufgeste soweiten versatzen versatzen dem Prockal aufgeste soweiten versatzen versatzen versatzen dem Prockal auf dem Prockal aufgeste soweiten versatzen versatzen dem Prockal auf Brackal aufgeste soweiten versatzen versatzen dem Prockal auf Brackal aufgeste soweiten versatzen versatzen dem Prockal aufgeste soweiten versatzen versatzen dem Prockal aufgeste soweiten versatzen versatzen dem Prockal aufgeste soweiten versatzen versatzen versatzen dem Prockal aufgeste soweiten versatzen versatzen versatzen versatzen versatzen dem Prockal aufgeste soweiten versatzen versa

• WeitedPicte operating and a Sale transmission normalisme European community produces unlike contractives due to a sonderno est transmissione European community produces unlike contractives due to a sonderno est have exemunitative contractive de transmissione provinciente du contractive due contra

Bindraction de residure de experies electricas y electrónica por parte de casarite domésificos en la Unión Europac. En estructura de residure de experies electrónicas y electrónicas por parte de casarite domésificos en la Unión Europac. En estructura de la estructura de la estructura de la estructura de porta electrónica y electrón. Un electrón estructura estructura de la estru

Taka na provinské provinsk

zensen Bertskelfelse af affeldasjäste for levgere i givate husholdninger i EU Dete read za produkte sein solder en beskipe inderes, ut prokleti kom si konskip fan ander inder ander inder en det dit anver at bestädfera fakander oud ar alterna fan det dit begraaf inderetigeste med hecklipe gerkog af befred og abstende skaliksjälje. Dete opperet i det fan av at bestädfera fakander of fakander for ander at med fan beser standige metersen og nog at befred og abstende skaliksjälje. Dete opperet i det fakander og i fakander for ander at med fan beser standige metersen og nog at befred i solder skalik själje. Dete opperet i det fakander og om verskale states af fakalikaljer (fi gerkog at et at verskilser sons af det envendersen og het det herde verskalst.

by two duter stressed if utilities/op if generacy, function of the interpretation of

Eremajopica

i tena na alt tarvaldemans sandman kaitu aita (suna y Libto andior sa selaka), a oka ado nado avato alegarima hak, ma sovu or ventekanki su tuvol avela selaka atarahini alam pelahmoon aameeta aadhina amini hoju nira a katari na atavastati bookmense iraqi tagani, a catarina campa mama aseaka je akkoreta catal alu setu unimateri sedini ka filmala na, astikada kohduku emeshimata iranacimata (sama mama ana), ku ira adama

misian kemalan kesindi kerincikuksise Europea unkain olukulin enseste te sa pelokasan budu makini senten, aini usati auro buten teks sinaken nuone. Syntym sikolisus es budake usa, attuve tea un tek ja akina lakateman baduptasaan utakitas este ettera teata ja laketay utakita karearonaja. Mor etteriala ensekaa rena. Hisi apaka teala jako suske ihettea kevuita ja yegänköö. San urvitasa hatkeja jähden keräyepääsita pakalakis vianomaka (ja jegänköök) soita urvitasa.

Explicit at the property of the property and prove the problem.
Explicit at the property of the problem is proved by the property of problem is provided by the property of the problem is provided by the property of the problem is provided by the property of the problem is provided by the problem is problem in the problem in the problem in the problem is problem in the pro

might in satisfy 15%, 15%, such is a voide a particulative, religious of these stretches and discuss directory of view ingligibilities is that Bookpace scales and the particulation many birthy affects and the same banges literations in such affects with view in global test is then Bookpace scales and a particulation many birthy affects and an angle literation of the same birthy bir

ne o opposition entry interview a submitteriant a program descriter records and interview and program interview and a submitteriant and a submitterianterianterianterianterianterianterian

upp

va fine azbespadojen jem vario consonne odpose enero s menos en e anterna de la consonne de la consonne odpose objete consonne odpose energia e consonne de la La consonne consonne de la consonne de la

r konsening och produktion (specification), för here och privatarvändere i EU Kansening av Kahrväningsmedere för av konsening för here och privatarvändere i EU Produkte eller produktionskoll av sternet för av konsening meddet till aktivning päiper de till et som av des gemessemen rekensenen. Des zer deplate häre minnesen av och här för standate attevision på vär där som av meddet till aktivning päiper de till et som av des gemessemen rekensenen. Des zer deplate häre minnesen av och häre för der som ändet som av de ättevision av des gemessenen attevisionskan gener internation en var de ättevision som av det en der som av de som av de ättevision av det som av det ättevisionskan generation attevisionskan generation av det attevisionskan generation attevision attev

Такимов с редебли "и в от ита; Можариты на обезудать на итакура, и и петроблали в такжи до жимо так в Баропейских тыся Поп стании такур, такура или отколнита с положи, на токурати у ребя да от откарит од консирто откорода до консирто по на поредебли и и откарита с положита с положи, на токурати у ребя да от откарит консирто откарита так консирто на поредебли на откарита и поредебли у поредебли и откарита и поредебли и поредебли и откарита и откарита и поредебли и на поредебли на откарита и поредебли и от соверска и поредебли и поредебли и поредебли и поредебли и откарита и поредебли и поредебли и на откарита операти с поредебли и поредебл

化学物質

HP では、REACH (Regulation EC No 1907/2006 of the European Parliament and the Council)などの法的要件に準拠するため、弊社製品に含まれる化学物質に関する情報を、 必要に応じてお客様に提供することに努めています。お使いの製品の化学物質情報に関する 報告書を参照するには、<u>www.hp.com/go/reach</u>(英語サイト)にアクセスしてください。

有害物質規制 (ウクライナ)

Технічний регламент щодо обмеження використання небезпечних речовин (Україна)

Обладнання відповідає вимогам Технічного регламенту щодо обмеження використання деяких небезпечних речовин в електричному та електронному обладнанні, затвердженого постановою Кабінету Міністрів України від 3 грудня 2008 № 1057

オランダにおけるバッテリの廃棄



Dit HP Product bevat een lithium-manganese-dioxide batterij. Deze bevindt zich op de hoofdprintplaat. Wanneer deze batterij leeg is, moet deze volgens de geldende regels worden afgevoerd.

台湾におけるバッテリの廃棄



廢電池請回收

Please recycle waste batteries.

カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知

California Perchlorate Material Notice

Perchlorate material - special handling may apply. See: http://www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate/

This product's real-time clock battery or coin cell battery may contain perchlorate and may require special handling when recycled or disposed of in California.

EU バッテリ指令



European Union Battery Directive

This product contains a battery that is used to maintain data integrity of real time clock or product settings and is designed to last the life of the product. Any attempt to service or replace this battery should be performed by a qualified service technician.

Directive sur les batteries de l'Union Européenne

Ce produit contient une batterie qui permet de maintenir l'intégrité des données pour les paramètres du produit ou l'horioge en temps réel et qui a été conçue pour durer aussi longtemps que le produit. Toute tentative de réparation ou de remplacement de cette batterie doit être effectuée par un technicien qualifié.

Batterie-Richtlinie der Europäischen Union Dieses Produkt enthält eine Batterie, die dazu dient, die Datenintegrität der Echtzeituhr sowie der Produkteinstellungen zu erhalten, und die für die Lebensdauer des Produkts ausreicht. Im Bedarfsfall sollte das Instandhalten bzw. Austauschen der Batterie von einem qualifizierten Servicetechniker durchgeführt werden.

irettiva dell'Unione Europea relativa alla raccolta, al trattamento e allo smaltimento di batterie e accumulatori

Questo prodotto contiene una batteria utilizzata per preservare l'integrità dei dati dell'orologio in tempo reale o delle impostazioni del prodotto e la sua durata si intende pari a quella del prodotto. Eventuali interventi di riparazione o sostituzione della batteria devono essere eseguiti da un tecnico nza qualifici

Directiva sobre baterías de la Unión Europea

Este producto contiene una bateria que se utiliza para conservar la integridad de los datos del reloj de tiempo real o la configuración del producto y está diseñada para durar toda la vida útil del producto. El mantenimiento o la sustitución de dicha bateria deberá realizarla un técnico de mantenimiento cualificad

Směrnice Evropské unie pro nakládání s bateriemi Tento výrobek obsahuje baterii, která slouží k uchování správných dat hodin reálného času nebo nastavení výrobku. Baterie je navržena tak, aby vydržela celou životnost výrobku. Jakýkoliv pokus o opravu nebo výměnu baterie by měl provést kvalifikovaný servisní technik.

EU's batteridirektiv

Produktet indeholder et batteri, som bruges til at vedligeholde dataintegriteten for realtidsur- eller produktindstillinger og er beregnet til at holde i hele produktets levetid. Service på batteriet eller udskiftning bør foretages af en uddannet servicetekniker.

chtlijn batterijen voor de Europese Unie

Dit product level een batterij die wordt gebruikt voor een juiste tijdsaanduiding van de klok en het behoud van de productinstellingen. Bovendien is deze ontworpen om gedurende de levensduur van het product mee te gaan. Het onderhoud of de vervanging van deze batterij moet door een gekwalificeerde onderhoudstechnicus worden uitgevoerd. gekwalifi

Euroopa Liidu aku direktiiv

tonoo saida baku, mida kasutatakse reaalaja kella andmeühtsuse või toote sätete säilitamiseks. Aku on valmistatud kestma terve toote kas tohib hooldada või vahetada ainult kvallfitseeritud hooldustehnik.

n unionin paristodirektiivi

Tämä laite sisältää pariston, jota käytetään reaaliaikaisen kellon tietojen ja laitteen asetusten säilyttämiseen. I koko käyttölän ajan. Pariston mahdollinen korjaus tai vaihto on jätettävä pätevän huoltohenkilön tehtäväksi. een. Pariston on suunniteltu kestävän laitte

050 αϊκής Ένωσης για τις ηλεκτρικές στήλες

σοιγμα της ευρωπιανής ενωσής για τις τροκορικες στηριος. Αυτό το προίον περιλαμβάνω μια μιατατοιρία, η αποία χρησιμοποιείται για τη διατήρηση της ακεραιότητας των δεδομένων ρολογιού πραγματικού χρόνου ή των ρυθμίσεων προϊόντος και έχει σχεδιαστεί έτοι ώστε να διαρκέσει όσο και το προϊόν. Τυχόν απόπειρες επιδιόρθωσης ή αντικατάστασης αυτής της οίας θα πρέπει να πραγματο ούνται από κατάλληλα εκπαιδευμένο τεχνικό.

Az Európai unió telepek és akkumulátorok direktívája

A termék tartalmaz egy elemet, melynek feladata az, hogy biztosítsa a valós idejű óra vagy a termék beállításainak adatintegritását. Az elem úgy van tervezve, hogy végig kitartson a termék használata során. Az elem bármílyen javítását vagy cseréjét csak képzett szakember végezheti el.

Eiropas Savienibas Bateriju direktiva

Produktam ir baterija, ko izmanto reālā laika pulksteņa vai produkta iestatījumu datu integritātes saglabāšanai, un tā ir paredzēta visam produkta dzīves ciklam. Jebkura apkope vai baterijas nomaiņa ir jāveic atbilstoli kvalificētam darbiniekam.

Europos Sąjungos baterijų ir akumuliatorių direktyva Šiame gaminyje yra baterija, kuri naudojama, kad būt Same gaminyje yra baterija, kuri naudojama, kad būtų galima prižiūrėti realaus laiko laikrodžio veikimą arba gaminio nuostatas; ji skirta veikti visą gaminio eksploatavimo laiką. Bet kokius šios baterijos aptarnavimo arba keltimo darbus turi atlikti kvalifikuotas aptarnavimo technikas.

Dyrektywa Unii Europejskiej w sprawie baterii i akumulatorów

Produkt zwiera baterie wkrzystywaną do zachowania integralności danych zegara czasu rzeczywistego lub ustawień produktu, która podtrzymuje działanie produktu. Przegląd lub wymana baterii powinny być wykonywane wykącznie przez uprawnionego technika serwisu.

Diretiva sobre baterias da União Européia Este produto contém uma bateria que é usada para manter a integridade dos dados do relógio em tempo real ou das configurações do produto e é projetada para ter a mesma duração que este. Qualquer tentativa de consertar ou substituir essa bateria deve ser realizada por um técnico qualificado.

Smernica Európskej únie pre zaobchádzanie s batériami Tento výrobok obsahuje batériu, ktorá slúži na uchovanie správnych údajov hodín reálneho času alebo nastavení výrobku. Batéria je skonštruovaná tak, aby vydržala celú životnosť výrobku. Akýkoľvek pokus o opravu alebo výmenu batérie by mal vykonať kvalifikovaný servisný technik

rektiva Evropske unije o baterijah in akumulatorjih

V tem izdelku je baterija, ki zagotavlja natančnost podatkov ure v realnem času ali nastavitev izdelka v celotni življeniski dobi izdelka. Kakršno koli popravilo ali zamenjavo te baterije lahko izvede le pooblaščeni tehnik

EUs batteridirektiv

Produkten innehåller ett batteri som används för att upprätthålla data i realtidsklockan och produktinställningarna. Batteriet ska räcka produktens hela livslängd. Endast kvalificerade servicetekniker får utföra service på batteriet och byta ut det

Директива за батерии на Европейския съюз

. Този продукт съдържа батерия, която се използва за поддържане на цепостта на данните на часовника в реално време или настройките за продукта, създадена на издържи през целия живот на продукта. Сервизът или замяната на батернята трябва да се извършва от квалифицир

Directiva Uniunii Europene referitoare la baterii Acest produs conține o baterie care este utilizată pentru a menține integritatea datelor ceasului de timp real sau setărilor produsului și care este proiectată să funcționeze pe întreaga durată de viață a produsului. Orice lucrare de service sau de înlocuire a acestei baterii trebuie efectuată de un tehnician de service calificat.

第 11 章

規制に関する告知

HP Photosmart は、お住まいの国/地域の規制当局からの製品要件に適合しています。 このセクションでは、次のトピックについて説明します:

- <u>規制モデルの ID 番号</u>
- <u>FCC 準拠声明</u>
- 日本のユーザに対する VCCI (クラス B) 基準に関する告知
- <u>日本のユーザに対する告知 (電源コードについて)</u>
- <u>韓国のユーザに対する告知</u>
- <u>ドイツのユーザーに対する告示</u>
- ドイツの騒音放出に関する告知
- EU の規制に関する告知
- <u>無線に関する規制</u>

規制モデルの ID 番号

規制上の識別を行うために、本製品には規制モデル番号が指定されています。本製品の規制 モデル番号は、SDGOB-1221 です。この規制番号は、商品名 (HP Photosmart 7520 Series 等)、または製品番号 (CZ045A 等) とはまったく別のものです。

FCC 準拠声明

FCC statement

The United States Federal Communications Commission (in 47 CFR 15.105) has specified that the following notice be brought to the attention of users of this product.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient the receiving antenna.
- · Increase the separation between the equipment and the receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- · Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.
- For further information, contact:

Manager of Corporate Product Regulations Hewlett-Packard Company 3000 Hanover Street Palo Alto, Ca 94304 (650) 857-1501

Modifications (part 15.21)

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by HP may void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

日本のユーザに対する VCCI (クラス B) 基準に関する告知

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的として いますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き 起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

日本のユーザに対する告知(電源コードについて)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。 同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

韓国のユーザに対する告知

B 급 기기 (가정용 방송통신기기) 이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주 로 가정에서 사용하는 것을 목적으 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.	<u>*</u> 로 하며,
---	-------------------

ドイツのユーザーに対する告示

GS-Erklärung (Deutschland)

Das Gerät ist nicht für die Benutzung im unmittelbaren Gesichtsfeld am Bildschirmarbeitsplatz vorgesehen. Um störende Reflexionen am Bildschirmarbeitsplatz zu vermeiden, darf dieses Produkt nicht im unmittelbaren Gesichtsfeld platziert werden.

ドイツの騒音放出に関する告知

Geräuschemission

LpA < 70 dB am Arbeitsplatz im Normalbetrieb nach DIN 45635 T. 19

EU の規制に関する告知

CE マークが付いた製品は、以下の EU 指令に適合します:

- Low Voltage Directive 2006/95/EC
- EMC Directive 2004/108/EC
- Ecodesign Directive 2009/125/EC (該当する場合)

本製品の CE コンプライアンスは、HP が提供する適切な CE マークの付いた AC アダプター を使用して電源を供給する場合にのみ有効です。

本製品に通信機能がある場合は、以下の EU 指令の基本要件にも適合します:

R&TTE Directive 1999/5/EC

これらの指令に準拠することで、HP が本製品または製品ファミリに対して発行しており、 製品ドキュメント内または以下の W eb サイトで入手可能な (英語のみ) EU Declaration of Conformity のリストに記載された適用可能な統一ヨーロッパ規格 (European Norms) にも適 合しています: www.hp.com/go/certificates (検索フィールドに製品番号を入力してください)。

コンプライアンスは、製品に付けられた以下の適合マークのいずれかによって示されます:



製品に付属の規制ラベルを参照してください。

本製品の通信機能は、以下の EU および EFTA 加盟国で使用することができます:オースト リア、ベルギー、ブルガリア、キプロス、チェコ共和国、デンマーク、エストニア、フィン ランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イタリ ア、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルグ、マルタ、オランダ、ノ ルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロバキア共和国、スロヴェニア、スペ イン、スウェーデン、スイス、英国。

電話コネクター (一部の製品でのみ使用可能) は、アナログ電話回線への接続用です。

製品をワイヤレス LAN デバイスと使用する場合

国によっては、屋内使用限定、使用可能なチャネル数の制限など、ワイヤレス LAN ネットワークの運用に関する特定の義務または特別の要件が定められています。ワイヤレスネットワークの国設定が正しいことを確認してください。

フランス

 本製品の 2.4 GHz ワイヤレス LAN 操作には、特定の制限が適用されます:屋内では、 本機は、2400 ~ 2483.5 MHz の周波数帯全域 (チャネル 1 ~ 13) で使用できます。屋外 での使用については、2400 ~ 2454 MHz の周波数帯 (チャネル 1 ~ 7) だけが使用でき ます。最新の要件については、www.arcep.fr を参照してください。

規制関連の連絡先:

Hewlett-Packard GmbH, Dept./MS: HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, GERMANY

電気通信規制に関するご注意

HP Photosmart は、お住まいの国/地域の規制当局における電気通信の要件と適合しています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します:

- Notice to users of the U.S. telephone network: FCC requirements
- Notice to users of the Canadian telephone network
- Notice to users of the German telephone network
- Australia wired fax statement

Notice to users of the U.S. telephone network: FCC requirements

Notice to users of the U.S. telephone network: FCC requirements

This equipment complies with FCC rules, Part 68. On this equipment is a label that contains, among other information, the FCC Registration Number and Ringer Equivalent Number (REN) for this equipment. If requested, provide this information to your telephone company.

An FCC compliant telephone cord and modular plug is provided with this equipment. This equipment is designed to be connected to the telephone network or premises wiring using a compatible modular jack which is Part 68 compliant. This equipment connects to the telephone network through the following standard network interface jack: USOC RJ-11C.

The REN is useful to determine the quantity of devices you may connect to your telephone line and still have all of those devices ring when your number is called. Too many devices on one line might result in failure to ring in response to an incoming call. In most, but not all, areas the sum of the RENs of all devices should not exceed five (5). To be certain of the number of devices you may connect to your line, as determined by the REN, you should call your local telephone company to determine the maximum REN for your calling area.

If this equipment causes harm to the telephone network, your telephone company might discontinue your service temporarily. If possible, they will notify you in advance. If advance notice is not practical, you will be notified as soon as possible. You will also be advised of your right to file a complaint with the FCC. Your telephone company might make changes in its facilities, equipment, operations, or procedures that could affect the proper operation of your equipment. If they do, you will be given advance notice so you will have the opportunity to maintain uninterrupted service. If you experience trouble with this equipment, please contact the manufacturer, or look elsewhere in this manual, for warranty or repair information. Your telephone company might ask you to disconnect this equipment from the network until the problem has been corrected or until you are sure that the equipment is not malfunctioning.

This equipment may not be used on coin service provided by the telephone company.

Connection to party lines is subject to state tariffs. Contact your state public utility commission, public service commission, or corporation commission for more information.

This equipment includes automatic dialing capability. When programming and/or making test calls to emergency numbers:

Remain on the line and explain to the dispatcher the reason for the call.

Perform such activities in the off-peak hours, such as early morning or late evening.



Note The FCC hearing aid compatibility rules for telephones are not applicable to this equipment.

The Telephone Consumer Protection Act of 1991 makes it unlawful for any person to use a computer or other electronic device, including fax machines, to send any message unless such message clearly contains in a margin at the top or bottom of each transmitted page or on the first page of transmission, the date and time it is sent and an identification of the business, other entity, or other individual sending the message and the telephone number of the send-ing machine or such business, other entity, or individual. (The telephone number provided might not be a 900 number or any other number for which charges exceed local or long-distance transmission charges.) In order to program this information into your fax machine, you should complete the steps described in the software.

Notice to users of the Canadian telephone network

Note à l'attention des utilisateurs du réseau téléphonique canadien/Notice to users of the Canadian telephone network

Cet appareil est conforme aux spécifications techniques des équipements terminaux d'Industrie Canada. Le numéro d'enregistrement atteste de la conformité de l'appareil. L'abréviation IC qui précède le numéro d'enregistrement indique que l'enregistrement a été effectué dans le cadre d'une Déclaration de conformité stipulant que les spécifications techniques d'Industrie Canada ont été respectées. Néanmoins, cette abréviation ne signifie en aucun cas que l'appareil a été validé par Industrie Canada.

Pour leur propre sécurité, les utilisateurs doivent s'assurer que les prises électriques reliées à la terre de la source d'alimentation, des lignes téléphoniques et du circuit métallique d'alimentation en eau sont, le cas échéant, branchées les unes aux autres. Cette précaution est particulièrement importante dans les zones rurales.



Remarque Le numéro REN (Ringer Equivalence Number) attribué à chaque appareil terminal fournit une indication sur le nombre maximal de terminaux qui peuvent être connectés à une interface téléphonique. La terminaison d'une interface peut se composer de n'importe quelle combinaison d'appareils, à condition que le total des numéros REN ne dépasse pas 5.

Basé sur les résultats de tests FCC Partie 68, le numéro REN de ce produit est 0.0B.

This equipment meets the applicable Industry Canada Terminal Equipment Technical Specifications. This is confirmed by the registration number. The abbreviation IC before the registration number signifies that registration was performed based on a Declaration of Conformity indicating that Industry Canada technical specifications were met. It does not imply that Industry Canada approved the equipment.

Users should ensure for their own protection that the electrical ground connections of the power utility, telephone lines and internal metallic water pipe system, if present, are connected together. This precaution might be particularly important in rural areas.



Note The REN (Ringer Equivalence Number) assigned to each terminal device provides an indication of the maximum number of terminals allowed to be connected to a telephone interface. The termination on an interface might consist of any combination of devices subject only to the requirement that the sum of the Ringer Equivalence Numbers of all the devices does not exceed 5.

The REN for this product is 0.0B, based on FCC Part 68 test results.

Notice to users of the German telephone network

Hinweis für Benutzer des deutschen Telefonnetzwerks

Dieses HP-Fax ist nur für den Anschluss eines analogen Public Switched Telephone Network (PSTN) gedacht. Schließen Sie den TAE N-Telefonstecker, der im Lieferumfang des HP All-in-One enthalten ist, an die Wandsteckdose (TAE 6) Code N an. Dieses HP-Fax kann als einzelnes Gerät und/oder in Verbindung (mit seriellem Anschluss) mit anderen zugelassenen Endgeräten verwendet werden.

Australia wired fax statement

In Australia, the HP device must be connected to Telecommunication Network through a line cord which meets the requirements of the Technical Standard AS/ACIF S008.

無線に関する規制

ここでは、ワイヤレス製品に関連する次の規制情報について説明します。

- <u>高周波暴露</u>
- <u>ブラジルのユーザーに対する告示</u>
- <u>カナダのユーザーに対する告示</u>
- メキシコのユーザに対する告知
- <u>台湾のユーザーに対する告知</u>

高周波暴露

Exposure to radio frequency radiation

Caution The radiated output power of this device is far below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device shall be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized. This product and any attached external antenna, if supported, shall be placed in such a manner to minimize the potential for human contact during normal operation. In order to avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna shall not be less than 20 cm (8 inches) during normal operation.

ブラジルのユーザーに対する告示

Aviso aos usuários no Brasil

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito à proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário. (Res.ANATEL 282/2001).

カナダのユーザーに対する告示

Notice to users in Canada/Note à l'attention des utilisateurs canadiens

Under Industry Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Industry Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p.) is not more than that necessary for successful communication.

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

WARNING! Exposure to Radio Frequency Radiation The radiated output power of this device is below the Industry Canada radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device should be used in such a manner that the potential for human contact is minimized during normal operation.

To avoid the possibility of exceeding the Industry Canada radio frequency exposure limits, human proximity to the antennas should not be less than 20 cm (8 inches).

Conformément au Règlement d'Industrie Canada, cet émetteur radioélectrique ne peut fonctionner qu'avec une antenne d'un type et d'un gain maximum (ou moindre) approuvé par Industrie Canada. Afin de réduire le brouillage radioélectrique potentiel pour d'autres utilisateurs, le type d'antenne et son gain doivent être choisis de manière à ce que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas celle nécessaire à une communication réussie.

Cet appareil est conforme aux normes RSS exemptes de licence d'Industrie Canada. Son fonctionnement dépend des deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences nuisibles et (2) doit accepter toutes interférences reçues, y compris des interférences pouvant provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

AVERTISSEMENT relatif à l'exposition aux radiofréquences. La puissance de rayonnement de cet appareil se trouve sous les limites d'exposition de radiofréquences d'Industrie Canada. Néanmoins, cet appareil doit être utilisé de telle sorte qu'il soit mis en contact le moins possible avec le corps humain.

Afin d'éviter le dépassement éventuel des limites d'exposition aux radiofréquences d'Industrie Canada, il est recommandé de maintenir une distance de plus de 20 cm entre les antennes et l'utilisateur.

メキシコのユーザに対する告知

Aviso para los usuarios de México

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

Para saber el modelo de la tarjeta inalámbrica utilizada, revise la etiqueta regulatoria de la impresora.

台湾のユーザーに対する告知

低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機,非經許可,公司、商號或使用者均不得擅自變更頻 率、加大功率或變更設計之特性及功能。

第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信;經發現有干擾現象時,應立 即停用,並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信,指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或 工業、科學及醫藥用電波輻射性電機設備之干擾。

第 11 章

12 追加のファクス セットアップ

[セットアップ ガイド] に記載されたすべての手順が完了したら、このセクションの説明を読 みファクスのセットアップを行ってください。[セットアップ ガイド] は後で使用できるよ うに保管してください。

このセクションでは、ファクス機能が同じ電話回線上の機器やサービスと正常に動作するように、プリンターを設定する方法を説明します。

☆ ヒント ファクス セットアップ ウィザード (Windows) または HP セットアップ アシスタント (Mac OS X) を使用して、応答モードやファクスのヘッダー情報などの重要なファクス設定を簡単に設定することもできます。これらのツールにはプリンターにインストールしている HP ソフトウェアを通してアクセスできます。これらのツールを実行したら、このセクションで説明する手順に従ってファクスのセットアップを行います。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- <u>ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)</u>
- <u>シリアル方式のファクスのセットアップ</u>
- <u>ファクス設定のテスト</u>

ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)

ファクスを使用できるように本プリンターのセットアップを開始する前に、お住まいの国/地 域で採用されている電話の種類を確認してください。採用されている電話システムの方式が シリアル方式かパラレル方式かによって、ファクスのセットアップ手順が異なります。

- 表に記載する国/地域に、お住まいの国/地域がない場合は、シリアル方式の電話システム である可能性があります。シリアル方式の電話システムを使用する国/地域の場合は、共 有する電話機器(モデム、電話、留守番電話等)のコネクタが異なるため、本プリンターの "2-EXT" ポートに物理接続することができません。代わりに、すべての機器を壁側の モジュラージャックに接続する必要があります。
 - 注記 シリアル方式の電話システムを使用する一部の国/地域では、壁側のプラグを追加して、そこにプリンターに付属している電話コードを接続しなければならない場合があります。このようにすると、プリンターを差し込んでいる壁側のモジュラージャックに別の通信機器を接続できます。

国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

- お住まいの国/地域が表に記載されている場合、お使いの電話はパラレル方式の電話システムである可能性があります。パラレル方式の電話システムの場合、共有する電話機器を本プリンター背面の "2-EXT" ポートを使用して電話回線に接続できます。
 - ② 注記 パラレル方式の電話システムの場合は、プリンターに付属している2線式電話 コードを使用して、壁側のモジュラージャックにプリンターを接続することをお勧め します。

第 12 章

パラレル タイプの電話の国または地域 (続き) パラレル タイプの電話の国または地域

	~	
アルゼンチン	オーストラリア	ブラジル
カナダ	チリ	中国
コロンビア	ギリシア	インド
インドネシア	アイルランド	日本
韓国	南米	マレーシア
メキシコ	フィリッピン	ポーランド
ポルトガル	ロシア	サウジアラビア
シンガポール	スペイン	台湾
タイ	アメリカ	ベネズエラ
ベトナム		

シリアル方式またはパラレル方式のどちらの電話方式かわからない場合は、最寄りの電話会 社にお問い合わせください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- <u>自宅またはオフィスに合った正しいファックス セットアップの選択</u>
- <u>ケースA: 単独のファクス回線 (電話の着信なし)</u>
- <u>ケース B: DSL 環境でのプリンターのセットアップ</u>
- ケース C: PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ PBX システム (パラレル方式の電話システム)ISDN 回線 (パラレル方式の電話システム) パラレル方式の電話システム PBX セットアップパラレル方式の電話システム ISDN セ ットアップ
- <u>ケース D:</u> 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用
- ケース E: 電話とファクスを一緒に利用する
- <u>ケース F:</u> 電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する
- ケースG:同じ回線でファクスとコンピューターモデムを一緒に利用する(電話の着信 なし)
- ケース H: 電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する
- ケース1:電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する
- <u>ケースJ:</u> 電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する
- ケースK:電話とファクスとコンピューターダイヤルアップモデムとボイスメールを 一緒に利用する

自宅またはオフィスに合った正しいファックス セットアップの選択

正常にファクスの送受信を行うには、本プリンターと同じ電話回線を共有している機器とサ ービスの種類を認識する必要があります。既存のオフィス機器を直接本プリンターに接続す る必要性が生じたり、ファクスを正常に送受信できるようにするためにファクス設定を変更 する必要が生じる可能性があるためです。

- 電話がシリアル方式かパラレル方式かを判断します。 ファクス機能のセットア ップ (パラレル方式の電話システム)を参照してください。
 - a. シリアル方式の電話システムの場合 <u>シリアル方式のファクスのセットア</u> <u>ップ</u>を参照してください。
 - b. パラレル方式の電話システムの場合 手順2に進みます。
- 2. ファクスと一緒に利用する機器やサービスの組み合わせを選択します。
 - DSL:電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用。(DSL は、国/地域 によっては ADSL と呼ばれています。)
 - PBX:構内交換機 (PBX) システムまたは統合サービス デジタル通信網 (ISDN) システム。
 - 着信識別サービス:電話会社の着信識別サービスでは、複数の電話番号が与 えられ、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変えられます。
 - 電話:電話をプリンターのファクスに使用するのと同じ電話番号で受信します。
 - コンピューター ダイヤルアップ モデム: プリンターと同じ電話回線でコン ピューター モデムを使用しています。次のいずれかに当てはまる場合は、コ ンピューター ダイヤルアップ モデムを利用しています。
 - ダイヤルアップ接続でコンピューターのソフトウェア アプリケーションから直接ファクスを送受信している。
 - ダイアルアップ接続でコンピューターから電子メールのメッセージを送
 受信している。
 - ダイアルアップ接続でコンピューターからインターネットを利用している。
 - 留守番電話:プリンターのファクスに使用するのと同じ電話番号で電話に応答する留守番電話。
 - ボイス メール サービス: プリンターのファクスと同じ番号での電話会社からのボイスメール サービスへの加入。
- 次の表から、自宅やオフィスの設定に当てはまる機器とサービスの組み合わせを 選択してください。次に、推奨するファクス セットアップを調べます。各方法に ついては、この後手順を追って説明します。
- 注記 自宅またはオフィスのセットアップがこのセクションで説明されていない場合、プリンターを通常のアナログ電話のようにセットアップします。付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端を本プリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。他の電話コードを使用している場合は、ファクスの送受信に問題が発生することがあります。

国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合も あります。

ファク	スとー	緒に利用す	トる機器や	やサービス			推奨するファクス
DSL	PBX	着信識 別サー ビス	電話	コンピュ ーター ダ イヤルア ップ モデ ム	留守番電話	ボイス メール サービ ス	セットアップ
							<u>ケース A:単独のフ</u> <u>ァクス回線 (電話の</u> <u>着信なし)</u>
~							<u>ケース B:DSL 環境</u> <u>でのプリンターのセ</u> <u>ットアップ</u>
	~						<u>ケース C: PBX 電話 システムまたは</u> <u>ISDN 回線の環境で</u> のプリンターのセッ <u>トアップ PBX シス</u> テム (パラレル方式 の電話システ ム)ISDN 回線 (パラ レル方式の電話シス テム)パラレル方式 の電話システム PBX セットアップ パラレル方式の電話 システム ISDN セッ <u>トアップ</u>
		~					<u>ケース D:同じ回線</u> <u>でファクスと着信識</u> <u>別サービスを一緒に</u> <u>利用</u>
			~				<u>ケース E:電話とフ</u> <u>ァクスを一緒に利用</u> する
			~			~	<u>ケース F: 電話とフ</u> <u>ァクスとボイスメー</u> <u>ル サービスを一緒</u> <u>に利用する</u>
				~			<u>ケース G: 同じ回線</u> でファクスとコンピ ユーター モデムを 一緒に利用する(電 話の着信なし)
			~	~			<u>ケース日:電話とフ</u> <u>ァクスとコンピュー</u>

(続き)

ファク	ファクスと一緒に利用する機器やサービス				推奨するファクス		
DSL	PBX	着信識 別サー ビス	電話	コンピュ ーター ダ イヤルア ップ モデ ム	留守番電話	ボイス メール サービ ス	セットアップ
							<u>ター モデムを一緒</u> <u>に利用する</u>
			~		~		<u>ケース1:電話とフ</u> <u>ァクスと留守番電話</u> <u>を一緒に利用する</u>
			~	~	~		<u>ケース J: 電話とフ</u> ァクスとコンピュー ター モデムと留守 番電話を一緒に利用 する
			~	~		V	<u>ケース K:電話とフ</u> ァクスとコンピュー ターダイヤルアッ プモデムとボイス メールを一緒に利用 する

ケースA:単独のファクス回線(電話の着信なし)

電話を受け付けない単独の電話回線を利用し、この電話回線に機器を何も接続しない場合は、 次のようにプリンターを設定します。

プリンターの背面図



第 12 章

2

(続き)

プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続しま す。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続

単独のファクス回線の環境にプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう 一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

する必要がある場合もあります。

② 注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する 必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファ クスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自 宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

- 2. [自動応答]の設定をオンにします。
- 3. (オプション) [応答呼出し回数] 設定を最小設定 (呼び出し2回) に変更します。
- 4. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に 着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開 始して、ファクスを受信します。

ケース B: DSL 環境でのプリンターのセットアップ

電話会社の DSL サービスに加入していて、本プリンターに対して他に接続している機器がな い場合、このセクションでの説明に従って、壁側のモジュラージャックと本プリンターの間 に DSL フィルタを接続してください。DSL フィルタはプリンターに干渉する可能性のある デジタル信号を除去することで、プリンターが電話回線と正常に通信できるようにします (DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。

- 注記 DSL を利用していて DSL フィルタを取り付けていないと、プリンターでファクス を送受信できなくなります。
- プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	DSL プロバイダから支給された DSL (または ADSL) フィルタおよ びコード
3	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続しま す。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続 する必要がある場合もあります。

DSL の環境でプリンターをセットアップするには

- 1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
- プリンター付属の電話コードの一方の端を DSL フィルタの開いているポートに 接続し、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポート に接続します。
 - ② 注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する 必要がある場合もあります。

付属のコードで DSL フィルタとプリンターを接続しないと、正常にファクス できないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用して いる電話コードとは異なります。

付属の電話コードは1本なので、このセットアップでは追加の電話コードが必要になる場合があります。

- 3. DSL フィルタの追加の電話コードを壁側のモジュラージャックに接続します。
- 4. ファクス テストを実行します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロ バイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース C: PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ PBX システム、ファクスのセットアップPBX システム (パラレル方式の電話システ

第 12 章

ム)ISDN 回線 (パラレル方式の電話システム)パラレル方式の電話システム PBX セット アップパラレル方式の電話システム ISDN セットアップ

PBX または ISDN コンバータ/ターミナル アダプタを使用している場合、次の指示に従って ください。

- PBX または ISDN コンバータ/ターミナル アダプタを使用している場合は、ファクスおよび電話用のポートにプリンターを接続してください。また、ターミナル アダプタがお住まいの国/地域に対応したスイッチ タイプに設定されていることも確認してください。
 - ISDN システムの中には、ユーザーが特定の電話機器に応じてポートを設定できるようになっているものがあります。たとえば、電話とG3 規格のファクスに1つのポートを割り当て、多目的用に別のポートを割り当てることができます。ISDNコンバータのファクス/電話ポートに接続すると問題が発生する場合は、多用途向けのポートを使用してみてください。このポートには "multi-combi" などのラベルが付いている場合があります。
- PBX システムを使用している場合は、電話の呼び出し音をオフにします。
 - 注記 デジタル PBX システムの多くは、デフォルトで電話の呼び出し音が "オン" に 設定されています。電話の呼び出し音はファクスの転送を妨害するため、プリンター でのファクスの送受信ができなくなります。電話の呼び出し音をオフに切り替える 方法については、PBX 電話システム付属のマニュアルを参照してください。
- PBX システムを使用している場合は、ファクス番号をダイヤルする前に外線番号をダイ ヤルします。
- 付属のコードで本プリンターと壁側のモジュラージャックを接続していることを確認します。接続していない場合、ファクスの送受信を正常に行うことができません。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。付属の電話コードの長さが足りない場合は、最寄りの電気店でカプラーを購入し、電話コードを延長してください。
 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロ バイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース D: 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用

1本の電話回線に複数の電話番号があり、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変える、電話会社の着信識別サービスを利用している場合、次のようにプリンターを設定します。

プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続しま す。
	国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続 する必要がある場合もあります。

着信識別サービスの環境でプリンターをセットアップするには

- 1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう 一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。
 - ⑦ 注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する 必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファ クスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自 宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. [自動応答]の設定をオンにします。

- 3. [応答呼出し音のパターン] 設定を変更して、電話会社がお使いのファクス番号に 指定した呼び出し音のパターンに合わせます。
 - 注記 デフォルトでは、プリンターは呼び出し音のすべてのパターンに応答します。お使いのファクス番号に割り当てられている呼び出しパターンに一致するように[応答呼出し音のパターン]を設定しないと、プリンターは、電話と着信ファクスの両方に応答するか、そのどちらにも応答しない場合があります。
 - ☆ ヒント プリンターのコントロール パネルにある呼出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識別音のパターンを自動的に特定します。詳細については、<u>着信識別応答呼び出し音のパターンの変更</u>を参照してください。
- 4. (オプション)「応答呼出し回数] 設定を最小設定 (呼び出し2回) に変更します。
- 5. ファクス テストを実行します。

プリンターは、指定した呼び出し回数 (**[応答呼出し音のパターン]** 設定) の後、指定した呼び 出しパターン (**[応答呼出し回数]** 設定) が割り当てられた着信に自動的に応答します。プリ ンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信 します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロ バイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース E: 電話とファクスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にオフィス機器 (またはボイス メールサービス) を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。



 1
 壁側のモジュラージャック

 2
 プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。

 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

(続き)

3

電話機 (オプション)

電話とファクスの共有回線環境にプリンターをセットアップするには

- 1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう 一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。
 - ② 注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する 必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファ クスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自 宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

- 2. 次のいずれかの操作を行います。
 - パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を 接続します。
 - シリアル方式の電話の場合は、壁のプラグが接続されたプリンターのケーブルの一番先に電話を直接接続します。
- ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。
 - 着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての 着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電 話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリン ターが応答する前に電話にでる必要があります。着信に自動的に応答する ようにプリンターをセットアップするには、「自動応答」設定をオンにします。
 - ファクスに手動で応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユー ザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターは ファクスを受信できません。着信に手動で応答するようにプリンターをセ ットアップするには、[自動応答]設定をオフにします。
- 4. ファクス テストを実行します。

プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクス トーン が聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロ バイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケースF:電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、電話会社からボイス メール サービスも利用す る場合は、次のようにプリンターを接続します。

② 注記 ファクスと同じ電話番号でボイスメールサービスを利用している場合、ファクスを 自動受信することはできません。ファクスを手動で受信する必要があります。つまり、受 信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。これ以外にファクス を自動受信するには、電話会社に問い合わせて着信識別を利用するか、ファクス専用の別 回線を取得してください。

プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続しま す。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続 する必要がある場合もあります。

ボイス メール サービスの環境でプリンターをセットアップするには

- プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう 一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。
 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要があ る場合もあります。
 - ② 注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する 必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファ クスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自 宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

- 2. [自動応答]の設定をオフにします。
- 3. ファクス テストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなく なります。ボイスメールが応答する前に手動でファクスを開始する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロ バイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース G: 同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)

電話を受け付けないファクス回線を利用し、この回線にコンピューター モデムを接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

② 注記 コンピューター モデムを使用する場合、コンピューター モデムはプリンターと同じ 電話回線を使用します。したがって、モデムとプリンターを同時に使用することはできま せん。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアク セスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- コンピューターのダイヤルアップモデム環境でプリンターをセットアップするには
- <u>コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ</u>

コンピューターのダイヤルアップ モデム環境でプリンターをセットアップするには

1 つの電話回線をファクスの送信とコンピューターのダイヤルアップ モデムに使用してい る場合は、次の手順に従ってプリンターをセットアップします。



1	壁側のモジュラージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続しま す。
	国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続 する必要がある場合もあります。
3	モデム搭載コンピューター

コンピューター ダイヤルアップ モデムの環境でプリンターをセットアップするには

- プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
- コンピューター (コンピューター モデム)の背面から壁側のモジュラージャック に差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュラ ージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに 差し込みます。

- 3. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう 一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。
 - ② 注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する 必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファ クスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自 宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

- モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。
 - ② 注記 モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。
- 5. [自動応答]の設定をオンにします。
- 6. (オプション)[応答呼出し回数] 設定を最小設定 (呼び出し2回) に変更します。
- 7. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に 着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開 始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロ バイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ

DSL 回線があり、その電話回線を使用してファクスを送信する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。



1	壁側のモジュラージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルタ

	プリンターに付属している壁側のモジュラージャックの一方の端 を、プリンター背面の 1-LINE ポートにコードのもう一方の端を DSL/ADSL フィルタに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続 する必要がある場合もあります。
4	コンピューター
5	コンピューターの DSL/ADSL モデム

② 注記 パラレル スプリッターを購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。



コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

- 1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
- 2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL フィルタに、もう一方の端を プリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。
 - ② 注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する 必要がある場合もあります。

付属のコードで DSL フィルタとプリンターの背面を接続しないと、正常にフ ァクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使 用している電話コードとは異なります。

- 3. DSL フィルタをパラレル スプリッターに接続します。
- DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
- 5. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
- 6. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に 着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開 始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロ バイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース H: 電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が2つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話 ポートが1つか2つかを確認します。

(続き)

- ② 注記 コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター (カプラとも呼びます)を購入する必要があります(パラレルスプリッターは前面に RJ-11 ポートが1つ、背面に RJ-11 ポートが2つあります。前面に2つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。
- <u>電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する</u>
- ・ <u>電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する</u>

電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する

電話回線をファクスと電話の両方に使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットア ップします。

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が2つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話 ポートが1つか2つかを確認します。

② 注記 コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター (カプラとも呼びます)を購入する必要があります(パラレルスプリッターは前面に RJ-11 ポートが1つ、背面に RJ-11 ポートが2つあります。前面に2つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。

パラレル スプリッターの例



電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップする には

プリンターの背面図



壁側のモジュラージャック

1
(続き)

2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続しま す。
3	パラレル スプリッター
4	モデム搭載コンピューター
5	電話機

- プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
- コンピューター (コンピューター モデム)の背面から壁側のモジュラージャック に差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュラ ージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに 差し込みます。
- 電話をコンピューター ダイヤルアップ モデムの背面の "OUT" ポートにつなぎ ます。
- 4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう 一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

② 注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する 必要がある場合もあります。 付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファ

「高のコードで空間のモンエリーンやりりとフリンターを接続しないと、ファ クスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自 宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

- 5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。
 - ⑦ 注記 モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。
- 6. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。
 - 着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての 着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電 話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリン ターが応答する前に電話にでる必要があります。着信に自動的に応答する ようにプリンターをセットアップするには、[自動応答] 設定をオンにします。
 - ファクスに手動で応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユー ザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターは ファクスを受信できません。着信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、「自動応答」設定をオフにします。
- 7. ファクス テストを実行します。

プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクス トーン が聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

電話回線を電話、ファクス、およびコンピューターのダイヤルアップ モデムに使用する場合 は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。 プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロ バイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する

コンピューターに DSL/ADSL モデムがある場合は、次の手順に従います。



1	壁側のモジュラージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルタ
4	付属の電話コードを使用して、プリンター背面の 1-LINE ポートに接続します。
	国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続 する必要がある場合もあります。
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	電話
4 5 6 7	付属の電話コードを使用して、プリンター背面の 1-LINE ポートに 続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続 する必要がある場合もあります。 DSL/ADSL モデム コンピューター 電話

② 注記 パラレル スプリッターを購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。



コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

- 1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
 - ② 注記 DSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL フィルタに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。
- 2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL フィルタに、もう一方の端を プリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。

② 注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する 必要がある場合もあります。 付属のコードで DSL フィルタとプリンターを接続しないと、正常にファクス できないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用して いる電話コードとは異なります。

- パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続しま す。
- 4. DSL フィルタをパラレル スプリッターに接続します。
- 5. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
- 6. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
- 7. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に 着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開 始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロ バイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース I: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話番号で留守番電話も接続する場合は、 次のようにプリンターを設定します。



1	壁側のモジュラージャック
2	付属の電話コードを使用して、プリンター背面の 1-LINE ポートに接続 します
	国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する 必要がある場合もあります。
3	留守番電話
4	電話機 (オプション)

電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する環境でプリンターをセットアップするには

- プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
- 留守番電話のコードを壁側のモジュラージャックから抜き、プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートに差し込みます。
 - ② 注記 プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクストーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。
- プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう 一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。
 - ② 注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する 必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファ クスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自 宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

- 4. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番 電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。
 - ② 注記 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方 をプリンターに接続するためにパラレルスプリッター (カプラーとも呼びま す)を購入および使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用で きます。
- 5. [自動応答]の設定をオンにします。
- 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
- 7. プリンターの [応答呼出し回数] 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされてい る最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
- 8. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答 メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクス トーンを「リ ッスン」します。着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを 発信してファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監 視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。 プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロ バイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース J: 電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にコンピューター モデムと留守 番電話も接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

- ② 注記 コンピューター モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。
- <u>電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用す</u> <u>る</u>
- ・ <u>電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する</u>

電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用 する

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が2つあります。はじめる前に、コンピューターの電話ポートが1つか2つかを確認してください。

② 注記 コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター (カプラとも呼びます)を購入する必要があります(パラレルスプリッターは前面に RJ-11 ポートが1つ、背面に RJ-11 ポートが2つあります。前面に2つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。

パラレル スプリッターの例



電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップする には

プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	コンピューターの "IN" 電話ポート
3	コンピューターの "OUT" 電話ポート
4	電話機 (オプション)
5	留守番電話
6	モデム搭載コンピューター
7	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。
	国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する 必要がある場合もあります。

- 1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取りま す。
- コンピューター (コンピューター モデム)の背面から壁側のモジュラージャック に差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュラ ージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに 差し込みます。
- 留守番電話のコードを壁側のモジュラージャックから抜き、コンピューター背面 (コンピューター モデム)の "OUT" というラベルの付いたポートに接続します。
- プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう 一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。
 - ② 注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する 必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファ クスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自 宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

- 5. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番 電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。
 - ② 注記 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方 をプリンターに接続するためにパラレルスプリッター (カプラーとも呼びま す)を購入および使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用で きます。
- 6. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。
 - ② 注記 モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。
- 7. [自動応答]の設定をオンにします。
- 8. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。

 プリンターの [応答呼出し回数] 設定を変更し、製品によってサポートされている 最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
 ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答 メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクス トーンを「リ ッスン」します。着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを 発信してファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監 視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する



1	壁側のモジュラージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルタ
4	プリンター背面の 1-LINE ポートに接続されているプリンター付属 の電話コード
	国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続 する必要がある場合もあります。
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	留守番電話
8	電話機 (オプション)

② 注記 パラレル スプリッターを購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。



コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

- 1. DSL/ADSL フィルタは、DSL/ADSL プロバイダから入手してください。
 - ⑦ 注記 DSL/ADSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの 他の場所にある電話は、追加の DSL/ADSL フィルタに接続して、電話をかけ たときにノイズが発生しないようにする必要があります。
- 2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL/ADSL フィルタに、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。
 - ② 注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する 必要がある場合もあります。

付属のコードで DSL/ADSL フィルタとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

- 3. DSL/ADSL フィルタをスプリッターに接続します。
- 留守番電話のコードを壁側のモジュラージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。
 - ② 注記 プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクストーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。
- 5. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
- 6. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
- 7. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
- 8. プリンターの [応答呼出し回数] 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされてい る最大数に設定します

☑ 注記 呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。

ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答 メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクス トーンを「リ ッスン」します。着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを 発信してファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監 視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

同じ電話回線を電話とファクスに使用しており、コンピューターの DSL モデムがある場合 は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロ バイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース K: 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムとボイス メールを 一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線でコンピューター ダイヤルアッ プモデムも利用して電話会社からボイスメール サービスも利用する場合は、次のようにプリ ンターを設定します。

注記 ファクスと同じ電話番号でボイスメールサービスを利用している場合、ファクスを 自動受信することはできません。ファクスを手動で受信する必要があります。つまり、受 信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。これ以外にファクス を自動受信するには、電話会社に問い合わせて着信識別を利用するか、ファクス専用の別 回線を取得してください。

コンピューター モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを 同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信や インターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が2つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話 ポートが1つか2つかを確認します。

 コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター(カプラとも呼びます)を購入する必要があります(パラレルスプリッターは前面に RJ-11 ポートが1つ、背面にRJ-11 ポートが2つあります。前面に2つのRJ-11 ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。

パラレル スプリッターの例



コンピューターの電話ポートが2つある場合は、次のようにプリンターをセットアップしてください。



2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続しま す。
	国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続 する必要がある場合もあります。
3	モデム搭載コンピューター
4	電話

電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

- プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
- コンピューター (コンピューター モデム)の背面から壁側のモジュラージャック に差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュラ ージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに 差し込みます。
- 電話をコンピューター ダイヤルアップ モデムの背面の "OUT" ポートにつなぎ ます。
- 4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう 一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。
 - ⑦ 注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する 必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファ クスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自 宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

- 5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。
 - ② 注記 モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。
- 6. [自動応答] 設定をオフにします。
- 7. ファクス テストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロ バイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

シリアル方式のファクスのセットアップ

シリアル方式の電話システムを使用してファクス用にプリンターをセットアップする方法の 詳細については、お住まいの国/地域のファクス構成専用 Web サイトを参照してください。

オーストリア	www.hp.com/at/faxconfig
ドイツ	www.hp.com/de/faxconfig

(続き)

スイス(フランス語)	www.hp.com/ch/fr/faxconfig
スイス(ドイツ語)	www.hp.com/ch/de/faxconfig
イギリス	www.hp.com/uk/faxconfig
フィンランド	www.hp.fi/faxconfig
デンマーク	www.hp.dk/faxconfig
スウェーデン	www.hp.se/faxconfig
ノルウェイ	www.hp.no/faxconfig
オランダ	www.hp.nl/faxconfig
ベルギー (オランダ語)	www.hp.be/nl/faxconfig
ベルギー (フランス語)	www.hp.be/fr/faxconfig
ポルトガル	www.hp.pt/faxconfig
スペイン	www.hp.es/faxconfig
フランス	www.hp.com/fr/faxconfig
アイルランド	www.hp.com/ie/faxconfig
イタリア	www.hp.com/it/faxconfig

ファクス設定のテスト

プリンターの状態を確認し、ファクスを使用できるようにプリンターが正しくセットアップ されていることを確認するために、ファクス セットアップをテストできます。ファクスを使 用するためにプリンターを設定したら、このテストを実行してください。テストでは以下が 実施されます。

- ファクスのハードウェアをテストする
- 正しい種類の電話コードがプリンターに接続されていることを確認する
- 電話線が正しいポートに接続されていることを確認する
- ダイヤル トーンを検出する
- アクティブな電話回線を検出する
- 電話回線の接続状態をテストする

テスト結果は、レポートとして印刷されます。テストに失敗した場合、レポートを参照して 問題の解決方法を確認し、テストを再実行してください。

プリンターのコントロール パネルからファクス設定をテストするには

- 1. ご家庭や職場に適した設定方法で、プリンターのファクス設定を行います。
- テストを行う前に、インクカートリッジを取り付け、給紙トレイに普通紙をセットします。
- [ホーム] 画面で [ファクス] をタッチし、[設定] をタッチします。

- [ツール]、[ファクス テストを実行]の順にタッチします。
 プリンターのディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。
- 5. レポートの内容を確認します。
 - テストにパスしてもファクスの送受信に問題がある場合は、レポートに記載 されているファクス設定をチェックして、正しく設定されているかどうかを 確認します。設定がブランクになっていたり、正しく設定されていなかった りすると、ファクスの送受信に問題が発生します。
 - テストにパスしなかった場合は、レポートで問題の解決方法を確認します。

索引

記号/数字

10 x 15 インチのフォト用紙 仕様 74

Α

ADSL、ファックスのセットアップ パラレル方式の電話システム 96

D

DSL、ファックスのセットアップ パラレル方式の電話システム 96

Ε

ECM. *を参照* エラー補正モードを参照

F

FoIP 45

0

OHP フィルム 仕様 74

い

印刷 ファクス 36 ファクスレポート 46,48 ファクス ログ 48 印刷 仕様 75 インターフェース カード 57 インタフェース カード 58 インターネット プロトコル ファクス、使用 45

え

エラー補正モード 34 エラー レポート、ファクス 47

お

応答呼び出し音のパターン パラレル方式の電話システム 99 変更 42 応答呼び出し回数 42 音量 ファクス音 45

か

確認レポート、ファクス 46 カスタマ サポート 保証 68 環境 環境仕様 74 環境保全のためのプロダクト スチュ ワード プログラム 76

き

技術情報 印刷の仕様 75 環境仕様 74 コピーの仕様 75 システム要件 74 スキャンの仕様 76 用紙の仕様 74 規制に関する告知 規制モデルの ID 番号 82 無線に関する告知 87 キャンセル スケジュールされたファクス 34 拒否するファクス番号 設定 38

Ξ.

コピー 仕様 75 コントロール パネル 機能 6 ボタン 6 コンピューター モデム ファクスおよび留守番電話との共有 (パラレル方式の電話システム) 111 コンピューター モデム ファクスおよび電話回線との共有(パ ラレル方式の電話システム) 105 ファクスおよびボイス メールとの共 有 (パラレル方式の電話システ ム) 115 ファクスとの共有 (パラレル方式の電 話システム) 102

さ

再印刷 メモリ内のファクス 36 サブスクライバ識別コード 41 サポート期間終了後のサポート 67

し

システム要件 74 自動ファクス縮小 38 手動ファクス 受信 35 送信 31,32 消去 ファクスログ 48 シリアル方式の電話システム 国/地域 91 セットアップの種類 92

す

スキャンする スキャンの仕様 76 スケジュール設定、ファクス 33

せ

設定 音量、ファクス 45 速度、ファクス 44 着信識別音 42 ファクスのテスト 117 セットアップ コンピューター モデムと留守番電話 (パラレル方式の電話システム) 111 留守番電話とモデム (パラレル方式の 電話システム) 111 セットアップ DSL (パラレル方式の電話システ ム) 96 共有電話回線 (パラレル方式の電話シ ステム) 100 コンピューター モデム (パラレル方 式の電話システム) 102 コンピューター モデムと電話回線 (パラレル方式の電話システム) 105 コンピューター モデムとボイス メー ル(パラレル方式の電話システ ム) 115 単独のファクス回線 (パラレル方式の 電話システム) 95 着信識別 (パラレル方式の電話システ ム) 99 ファクス、パラレル方式の電話システ ム 91 ファックスのシナリオ 92 ボイス メール (パラレル方式の電話 システム) 101 ボイス メールとコンピューター モデ ム(パラレル方式の電話システ ム) 115 留守番電話 (パラレル方式の電話シス テム) 109

そ

送信、ファクス スケジュール設定 33

た

ダイヤルアップ モデム ファクスおよび留守番電話との共有 (パラレル方式の電話システム) 111 ダイヤルアップ モデム ファクスおよび電話回線との共有(パ ラレル方式の電話システム) 105 ファクスおよびボイス メールとの共 有(パラレル方式の電話システ ム) 115 ファクスとの共有 (パラレル方式の電 話システム) 102 ダイヤル方式、設定 43 ダイヤル モニタリング 32 短縮ダイヤル ファクスの送信 29

ち

着信識別音 変更 42 着信識別 パラレル方式の電話システム 99

τ

テスト、ファクス 設定 117 電気通信規制に関するご注意 84 電話回線、応答呼び出し音のパターン 42 電話サポートの期間 サポート期間 67 電話サポート 67 電話、ファクス 受信 35 送信 31

ح

トーンダイヤル 43

ね

ネットワーク インターフェース カード 57 インタフェース カード 58

は

バックアップファクス 35 パラレル方式の電話システム パラレル方式の電話システム 97 モデムと留守番電話のセットアッ プ 111 パラレル方式の電話システム DSLのセットアップ 96 共有回線のセットアップ 100 国/地域 91 セットアップの種類 92 単独回線のセットアップ 95 着信識別のセットアップ 99 電話回線と共有するモデムのセット アップ 105 モデムとボイス メールのセットアッ プ 115 モデムのセットアップ 102 留守番電話のセットアップ 109 パルス ダイヤル 43

৯

ISDN 回線、ファクスのセットアップ セットアップ 97 ファクス画面 7 ファクスの縮小 38 ファクスの受信 応答呼び出し回数 42 自動応答モード 42

自動 34 手動 35 転送 37 番号の拒否 38 ファクスの送信 基本的なファクス 29 手動 31 ダイヤル モニタリング 32 メモリから 33 ファクスの転送 37 ファクス ISDN 回線、セットアップ (パラレル 方式の電話システム) 97 PBX システム、 セットアップ (パラレ ル方式の電話システム) 97 印刷、ファクス レポート 48 インターネット プロトコル、経由 45 エラー補正モード 34 エラーレポート 47 応答モード 42 応答呼び出し回数 42 音量 45 確認レポート 46 共有電話回線のセットアップ (パラレ ル方式の電話システム) 100 再印刷 36 自動応答 42 縮小 38 受信 34 手動受信 35 スケジュール設定 33 設定のテスト 117 設定、変更 41 送信 29 速度 44 ダイヤル方式、設定 43 ダイヤル モニタリング 32 単独回線のセットアップ (パラレル方 式の電話システム) 95 着信識別音、パターンの変更 42 着信識別のセットアップ (パラレル方 式の電話システム) 99 転送 37 バックアップファクス 35 パラレル方式の電話システム 91 番号の拒否 38 ヘッダー 41 ボイス メール、セットアップ (パラレ ル方式の電話システム) 101 モデムと電話回線、共有 (パラレル方 式の電話システム) 105 モデムとボイス メール、共有 (パラレ ル方式の電話システム) 115 モデム、共有 (パラレル方式の電話シ ステム) 102 用紙サイズ 37 リダイヤル オプション 44 留守番電話、セットアップ (パラレル 方式の電話システム) 109 レポート 46 ログ、印刷 48 ログ、消去 48 ファクス

モデムと留守番電話、共有 (パラレル 方式の電話システム) 111 留守番電話とモデム、共有 (パラレル 方式の電話システム) 111 ファックス DSL、セットアップ (パラレル方式の 電話システム) 96 セットアップの種類 92 封筒 仕様 74 フォト用紙 仕様 74 プリンターのコントロール パネル ファクスの送信 30 ヘッダー、ファクス 41 ほ ボイス メール

ファクスおよびコンピューター モデ ムとのセットアップ(パラレル方 式の電話システム) 115 ファクスのセットアップ(パラレル方 式の電話システム) 101 保証 68 保存 メモリ内のファクス 35 ボタン、コントロールパネル 6 ボーレート 44

80

迷惑ファクス モード 38 メモリ ファクスの再印刷 36 ファクスの保存 35

ŧ

モデム ファクスおよび留守番電話との共有 (パラレル方式の電話システム) 111 モデム

マテム ファクスおよび電話回線との共有(パ ラレル方式の電話システム) 105 ファクスおよびボイス メールとの共 有(パラレル方式の電話システ ム) 115 ファクスとの共有(パラレル方式の電 話システム) 102 モノクロページ ファクス 29

よ

用紙 サイズ、ファクス用 37 用紙 仕様 74

6

ラベル 仕様 74

り

リーガル用紙 仕様 74 リサイクル インク カートリッジ 77 リダイヤル オプション、設定 44

る

留守番電話 ファクスおよびモデムとのセットア ップ 111 留守番電話 ファクスのセットアップ (パラレル方 式の電話システム) 109

れ

レター用紙 仕様 74 レポット レポート エラー、ファクス 47 確認、ファクス 46

ろ ログ、ファクス 印刷 48